

岡山市埋蔵文化財センター年報 7

2006（平成18）年度

2008年3月

岡山市教育委員会

はじめに

岡山市は平成18年度に瀬戸町・建部町と合併し、県内屈指の面積を有する自治体となりました。そして、私たち岡山市による文化財保護行政の対象範囲はさらに拡大することとなりました。

合併によって各町の文化財保護条例は失効となりました。旧町の指定文化財の取り扱いについては、岡山市文化財保護条例に基づいて順次調査をすすめているところです。

平成18年度、岡山市埋蔵文化財センターにおいては、発掘調査や立会調査、それに伴う遺物の整理・収藏のほか、発掘成果の展示・公開、調査報告書の刊行等の事業を実施してまいりました。また、史跡岡山城跡・賞田廃寺における歴史的環境整備事業や彦崎貝塚の史跡指定に向けた発掘調査をおこないました。その他岡山市と旧瀬戸町にひろがる大廻小廻山城跡の公有化に着手したところです。

本年報では平成18年度に岡山市が取り組んだ埋蔵文化財行政の概要報告、やむをえず記録保存の措置をとった遺跡の速報的な概報や資料紹介等が掲載されております。本誌が学術研究の一助となるだけでなく、広く埋蔵文化財の保護・活用においても役立つことを願っております。

最後に、当センターの運営や活動に対してご支援賜った多くの皆様に深く感謝申し上げます。

平成20年3月31日

岡山市教育委員会
文化財課 課長 平松省三

例　　言

1. 本書は、岡山市教育委員会文化財課・岡山市埋蔵文化財センターが2006（平成18）年度に実施した岡山市埋蔵文化財保護行政の概要報告である。
2. 本書の執筆は、各担当者が分担し、執筆名を明記している。なお、執筆者によって表記方法一部異なる部分があるが、統一はしていない。
3. 第Ⅱ章は、整理途中の遺跡もあり正式な報告書の刊行により訂正される場合がある。
4. 遺物の実測や、図の作成にあたっては多くの方々のご尽力を賜った。関係各位に厚くお礼申し上げます。
5. 本書の編集は、岡山市埋蔵文化財センター文化財保護主事 西田和浩が担当した。

目　　次

| | | |
|-----|-------------------------------|----|
| I | 岡山市埋蔵文化財センターの組織と概要 | 1 |
| II | 発掘調査等の概要 | 9 |
| III | 埋蔵文化財保護等に関する協議・調整 | 27 |
| IV | 南方（済生会）遺跡から出土した大型植物化石 2 | 50 |

I 埋蔵文化財センターの組織と概要

1. 施設の概要

〔鉄筋コンクリート3階建〕

敷地面積：2442.85m² 建築面積：845.09m² 延床面積：1895.79m²
1階：747.15m² 2階：736.84m² 3階：412.30m²

| 〔主要部屋面積〕 | 1573m ² | ●事務スペース | 93m ² |
|----------|--------------------|-----------|-------------------|
| ●公開スペース | 207m ² | 事務室 | 44m ² |
| 展示室 | 165m ² | 会議室 | 49m ² |
| 収蔵品展示室 | 36m ² | ●研究スペース | 898m ² |
| 図書コーナー | 6m ² | 研究室・図面整理室 | 90m ² |
| ●作業スペース | 194m ² | 書庫 | 81m ² |
| 遺物整理室 | 105m ² | 写場 | 27m ² |
| 水洗室 | 24m ² | ●収蔵スペース | 845m ² |
| 鉄器処理室 | 26m ² | 特別収蔵庫 | 29m ² |
| 木器処理室 | 21m ² | 収蔵庫 | 816m ² |
| 仮収蔵庫 | 18m ² | | |

開館 平成12年4月18日

展示室の公開

月曜日から土曜日（国民の祝日に関する法律に規定する休日及び年末年始の休日を除く）

公開時間

午前9時～午後4時30分まで

2. 岡山市埋蔵文化財センターの組織

岡山市教育委員会

文化財課

課長 平松省三
参与 出宮徳尚
文化財副専門監 乗岡実
主任 草原孝典
文化財保護主任 河田健司
主任 柿本貴子
嘱託 都井京子

埋蔵文化財センター
文化財副専門監 神谷正義
(埋蔵文化財センター監)
主任 長谷川一英
主任 扇崎山
主任 高橋伸二
文化財保護主任 安川満
文化財保護主任 岡本芳明
文化財保護主任 田嶋正憲
文化財保護主任 西田和浩
嘱託 木村真紀
嘱託 石井亜希子



施設外観

3. 事業の概要

来館者数

開所8年目となる平成18年度の来館者は、454人であった。月平均38人が来館している。平成17年と比べ、79人減少した。多くの人に来館していただくために、よりいっそうの周知と活用が求められる。

平成18年度 岡山市埋蔵文化財センター 来館者

〈H18.4～H19.3〉

| 年・月 | H18. 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | H19. 1 | 2 | 3 | 計 |
|-----|-----------|----|----|----|----|----|----|----|----|-----------|----|----|--------------|
| 人 | 11 | 24 | 45 | 60 | 25 | 80 | 5 | 38 | 41 | 9 | 32 | 84 | 454 (-79) |

資料の貸出

| 遺跡名等 | 資料名 | 点数 | 貸出期間 | 貸出先 | 事由 |
|-------------------|---------------------|----|--------------------------|---------------------|------------------------------------|
| 造山2号古墳 | 円筒埴輪 | 1 | 18. 4. 1～ 19. 3. 31 | 岡山県立吉備路郷土館 | 常設展示 |
| 造山古墳 | 円筒埴輪 | 1 | | | |
| 南方(済生会)遺跡 | 木製品・弾生土器 | 14 | 18. 4. 1～ 19. 3. 31 | 岡山市デジタル ミュージアム | 常設展示 |
| 北方長田(水質試 験所)遺跡 | 壺台と壺 | 1式 | 18. 4. 1～ 19. 3. 31 | 岡山市水道局配水 部水質試験所長 | 常設展示 |
| 造山第2号墳 | 円筒埴輪 | 1 | | | |
| | 壺形埴輪 | 1 | | | |
| | 肩形埴輪 | 1 | | | |
| 造山第4号墳 | 短甲形埴輪 | 1 | 18. 4. 13～ 18. 6. 23 | 滋賀県立安土城考 古博物館 | 春季特別展「吾、天下を左治す -大王と豪族-」 |
| | 家形埴輪 | 1 | | | |
| 伝千足古墳 | 巴形銅器 | 6 | | | |
| | 玉頬 | 一括 | | | |
| | 銅鏡 | 1 | | | |
| | 瓦 | 4 | | | |
| 岡山城本丸中の段 | 旧制一中跡出土の 溶解したガラス | 2 | 18. 6～ 18. 7. 18 | 岡山市デジタル ミュージアム | 「第29回 岡山戦災の記録と写 真展」 |
| | 劍状木製品 | 1 | | | |
| 南方遺跡 | 綴杓子 | 1 | 18. 7. 7～ 18. 9. 8 | 荒神谷博物館 | 平成18年度特別展「荒神谷銅鐸 の仲間たち」 |
| | 分銅形十製品 | 1 | | | |
| 岡山城本丸中の段 | 金箔押大型鳥食 | 1 | | | |
| | 金箔押軒丸瓦 | 3 | | | |
| | 金箔押鬼瓦 | 1 | 18. 9. 26～ 18. 12. 6 | | |
| 岡山城本丸下の段 | 金箔押軒平瓦 | 3 | | | |
| | 金箔押瓦 | 2 | | | |
| 岡山城二の丸 | 鬼瓦 | 1 | | | |
| | 出土遺物写真 | 3 | | | |
| 岡山城跡 | 出土遺構写真 | 3 | 18. 8. 31～ 18. 10. 13 | 滋賀県立安土城考 古博物館 | 秋季特別展「信長の城・秀吉の 城 -織豊系城郭の成立と展開-」 |
| | 出土遺物デジタル データ | 1 | | | |

| 遺跡名等 | 資料名 | 点数 | 貸出期間 | 貸出先 | 事由 |
|----------|-----------------|----|---------------------------|--------------|------------------|
| 吉野口遺跡 | 甕 | 1 | 18. 10. 20～ 18. 10. 23 | 滋美工房 | 講座「平安を食べる 2」参考資料 |
| | 瓶 | 1 | | | |
| | 瓶 | 1 | | | |
| 岡山城本丸中の段 | 貝殻 | 一括 | 18. 10. 31 | 岡山市立旭東公民館 | 旭東公民館歴史講座「岡山城の食」 |
| | タイ骨 | 一括 | | | |
| 川入・中撫川遺跡 | 角端点珠素弁八葉蓮華文軒丸瓦 | 1 | | | |
| 備中高松城 | 軒丸瓦 | 1 | | | |
| | 軒平瓦 | 1 | | | |
| 足守藩武家屋敷跡 | 伊万里焼染付け皿 | 1 | | | |
| 足守文庫 | 新選自註桑華蒙求本版木 | 3 | 18. 10. 4～ 18. 12. 6 | 岡山県立吉備路郷土館 | 企画展「足守川流域の歴史と文化」 |
| | 木下利徹花押木印 | 5 | | | |
| すくも山遺跡 | 航空写真 | 1 | | | |
| | 郭1・郭2写真 | 1 | | | |
| 一国山城跡 | 遠景写真 | 1 | | | |
| | 一行山城跡からみた冠山城跡写真 | 1 | | | |
| 岡山城本丸中の段 | 貝殻 | 一括 | 19. 1. 30 | 岡山県立倉敷商業高等学校 | 講座「人と食の関わりの歴史」 |
| | タイ骨 | 一括 | | | |

掲載許可等

| 許可日 | 遺跡名 | 資料名 | 点数 | 依頼主 | 許可誌等 |
|-----------|-----------|---------------------|----|------------------|-------------------------------------------------------|
| 18. 5. 9 | 南方(済生会)遺跡 | 木製品(複製)の写真 | 1 | 群馬県立歴史博物館 | 企画展「射る！－弓矢の文化史－」(図録及び広報資料) |
| 18. 6. 5 | 南方(済生会)遺跡 | 劍形木製品写真 | 1 | 荒神谷博物館 | 企画展「荒神谷銅鐸の仲間たち」(図録・チラシ・パネル・ポスター等広報用印刷物) |
| 18. 7. 18 | 清山神社所蔵 | 彩文綴杓子写真 | 1 | 岡山県立博物館 | 企画展「武士の美と心－岡山のサムライたち－」(図録・チラシ・パネル・ポスター等広報用印刷物) |
| 18. 7. 26 | 高松城水攻築堤跡 | 板倉重矩所用 左三巴紋綴糸威二枚銅具足 | 1 | 山陽映画株式会社 | 道路情報誌『晴れのみち かわら版』 |
| 18. 7. 30 | 岡山城跡 | 金箔押軒瓦の組み合わせ 写真 | 1 | 滋賀県立安土城考古博物館 | 秋季特別展「信長の城・秀吉の城・織豊系城郭の成立と展開－」(図録・チラシ・パネル・ポスター等広報用印刷物) |
| | | 金箔押大型鳥衾 写真 | 1 | | |
| | | 金箔押瓦 写真 | 1 | | |
| | | 中の段大納戸櫓石垣 写真 | 1 | | |
| | | 中の段埋没高石垣 写真 | 1 | | |
| 18. 8. 7 | 旧足守藩侍屋敷 | 遺構設計図面 | 1 | 株式会社 東宝映画 | 映画「椿三十郎」参考資料 |
| 18. 8. 7 | 高島神社 | 本殿 | 1 | 株式会社 新人物往来社 | 『月刊歴史読本』10月号 |
| | | 神武天皇靈蹟高嶋宮顕彰碑 | 1 | | |
| 18. 8. 14 | 造山古墳 | 航空写真 | 1 | 吉備人出版 | 『岡山検定』公式テキスト |
| 18. 8. 28 | 近水園 | 水田跡 | 1 | 生活協同組合おかやまコープ | 機関誌『くらしとなかま』11月号 |
| | | 写真 | 1 | | |
| 18. 8. 28 | 造山古墳 | 航空写真 | 1 | 株式会社 アルバ | 『総合百科事典ボプラディア』シリーズ |
| 18. 9. 6 | 三手向原遺跡 | 土師器窯 | 2 | 個人 | 「備前歴史フォーラム 備前焼・海の道夢フォーラム2006」 |
| | | 早島式土器 | 1 | | |
| 18. 11. 9 | 大供本町遺跡 | 写真 | 3 | 株式会社ジャパン通信情報センター | 『文化財発掘出土情報』 |
| | | 現地説明会資料 | 1 | | |

| 許可日 | 遺跡名 | 資料名 | 点数 | 依頼主 | 許可誌等 |
|-----------|-----------|---------------------|----|--------------|--------------------------------------------------|
| 18. 12. 6 | 南方(済生会)遺跡 | イノシシ下顎骨出土状況 | 1 | 共同通信社 | 考古学企画「古代のイノシシ」 |
| 19. 1. 9 | 岡山城跡 | 金箔押桐紋軒丸瓦・ 金箔押軒平瓦 | 1 | | |
| | | 金箔押鬼面瓦 | 1 | 株式会社 新人物往来社 | 別冊歴史読本「信長・秀吉・家康の城」(仮題) |
| | | 岡山城復元天守 | 1 | | |
| | | 石垣 | 1 | | |
| 19. 1. 10 | 南方(済生会)遺跡 | 木製品 | 16 | 大阪府立弥生文化博物館 | 平成19年春季特別展「弥生の武器」(仮称)(図録・チラシ・パンフレット・ポスター等広報用印刷物) |
| 19. 1. 22 | 南方(済生会)遺跡 | イノシシ下顎骨出土状況 | 1 | 株式会社 吉川弘文館 | 『神話と肉食の古代史』(仮題) |
| 19. 1. 30 | 南方(済生会)遺跡 | 木製品 | 7 | 岡山日々新聞社 | 特集記事「ワイド岡山」 |
| 19. 2. 9 | 金蔵山古墳 | 埴輪 | 1 | 幡多学区電子町内会 | ホームページ掲載 |
| 19. 2. 13 | 岡山城跡 | 写真 | 1 | 株式会社 狩水社 | 学習研究社「天守のすべて」 |
| 19. 2. 23 | 岡山城跡 | 石垣 金箔瓦 | 2 | 滋賀県立安土城考古博物館 | 秋季特別展シンボジウム記録集「信長の城・秀吉の城」 |

資料調査

| 氏名 | 所属 | 資料名 |
|------|----------------|--------------------------------------------------------|
| 荒山千恵 | 北海道大学大学院 | 南方(済生会)遺跡 琴 南方釜田遺跡 琴 |
| 景山高昭 | 九州大学 | 岡山城本丸中の段 軒丸瓦 岡山城本丸下の段 軒丸瓦 |
| 和田康孝 | 明治大学大学院 | 百間川沢田(市道)遺跡 弥生土器 |
| 永井正浩 | 堺市教育委員会 | 岡山城二の丸跡 朝鮮系陶磁 岡山城三之曲輪跡 朝鮮系陶磁 |
| 森井敦子 | 岡山大学 | 南方釜田遺跡 琴 赤田東遺跡 弥生土器 |
| 西江幸子 | 九州大学 | 吉野口遺跡 弥生土器 南方(済生会)遺跡 弥生土器 |
| 山田俊輔 | 早稲田大学會津八一記念博物館 | 一国山1号墳出土 胡鍾 一国山3号墳出土 破鏡 造山2号墳出土 墓輪 造山4号墳出土 墓輪 |

| 年月日 | 機関名 | 人数 | 目的 |
|------------|-------------------------------|----|-------|
| 18. 5. 23 | 山陽学園大学 | 9 | 見学 |
| 18. 6. 2 | 北方四日市町内会 | 22 | 施設めぐり |
| 18. 6. 13 | 岡山理科大学 | 2 | 見学 |
| 18. 6. 15 | 岡山理科大学 | 5 | 見学 |
| 18. 7. 21 | 芥子山民生委員協議会 | 31 | 施設めぐり |
| 18. 9. 1 | 撫南公民館 寿大学 | 27 | 施設めぐり |
| 18. 9. 28 | 岡山大学附属小学校 郷上クラブ | 30 | 見学 |
| 18. 11. 16 | 文化庁 | 1 | 研修 |
| 18. 11. 17 | 吉備小学校 P T A | 27 | 施設めぐり |
| 18. 12. 8 | 高松環境衛生協議会 | 37 | 施設めぐり |
| 19. 2. 9 | 岡山県教員退職互助部 岡山南幼小支 部 陵南・吉備班 | 16 | 施設めぐり |
| 19. 3. 16 | 並木町・丁目老人クラブ 和乗会 | 32 | 施設めぐり |
| 19. 3. 23 | 妹尾学区連合町内会 | 29 | 施設めぐり |

主な発掘調査

平成18年度に実施した主要な発掘調査は下記の通りである。

| | |
|------------|-------------------------------------------|
| ○高松沼田遺跡 | 岡山市高松134-1他 平成18年 6月16日 |
| ○史跡賞田廃寺跡 | 岡山市賞田489他 平成18年 7月10日～平成19年 3月30日 |
| ○彦崎貝塚 | 岡山市灘崎町彦崎3209-1 平成18年10月25日～平成18年11月 8日 |
| ○岡山城三之外曲輪跡 | 岡山市蕃山町6-10 平成18年11月13日～平成19年 3月31日 |
| ○史跡岡山城跡 | 岡山市丸の内 2丁目 平成18年12月11日～平成19年 3月31日 |

現地説明会

史跡賞田廃寺跡 平成18年 8月20日 参加者約150人

史跡岡山城跡 平成19年 3月 3日 参加者約300人



賞田廃寺跡 現説



岡山城跡 現説

埋蔵文化財発掘調査速報展

平成3年度より、文化の日を中心とする文化財保護強調週間（11月1日～11月7日）にあわせて前年度の調査成果を紹介する埋蔵文化財発掘調査速報展を開催している。

期間：平成18年10月30日（月）～11月1日（水）岡山市本庁舎1階市民ホール

平成18年11月14日（火）～11月19日（日）岡山市御津町郷土歴史資料館

平成18年11月21日（火）～11月26日（日）岡山市灘崎町歴史文化資料館

内容 大供本町遺跡・南坂古墳群・南方（済生会）遺跡・日近醫王谷遺跡群

埋蔵文化財発掘調査報告会

期日 平成18年11月11日（土）

場所 岡山市埋蔵文化財センター

内容 速報展で展示した遺跡のスライド写真による紹介と出土品の解説

※岡山市埋蔵文化財発掘調査速報展三会場アンケートの集計報告

当センターは、毎年、本庁市民ホールで発掘調査速報展を開催している。この間、岡山市は、平成17年に灘崎町と御津町と合併し、また平成19年には瀬戸町と建部町とも合併が実施された。市域が広がり、遺跡数も増大している。速報展を今後どのように開催し周知化していったらよいかななど、参考資料に供するため、三会場で以下の内容のアンケートを実施した。三会場で69人（一部複数回答、未回答を含む）の回答があった。その結果を報告する。

集計結果は、本庁が主会場もあって、市内から窓口に来られた方々の見学者が多く、アンケートに回答して下さった人は50～60才代が圧倒している。展示会の開催は、継続を含めて希望する人が多い。また、開催の案内を、希望者にはがきで通知しているが、その通知で会場に来られた人が一定数いて有効であることも判明した。今後は、中高生など学生にも見に来て貰えるような、機会と展示を心掛ける必要があると認識した。

アンケート内容と回答

| | | | |
|--------------|--------------------|----------------------|-----------------------|
| ○どこから来られましたか | ○この展示会をどうして知りましたか？ | | |
| ①岡山市内 | 58人 | ①たまたま | 33人 |
| ②岡山市外 | 10人 | ②新聞 | 1人 |
| ③県外から | 1人 | ③案内の通知 | 27人 |
| | | ④ホームページ | 1人 |
| | | ⑤その他 | 4人（テレビ・ホームページ・御津地域探求） |
| ○年齢は？ | ※複数回答あり | | |
| ①～10代 | 5人 | ○このような展示会を今後も希望しますか？ | |
| ② 20代 | 2人 | ①する | 62人 |
| ③ 30代 | 4人 | ②しない | 0人 |
| ④ 40代 | 5人 | ③どちらでもよい | 4人 |
| ⑤ 50代 | 14人 | | |
| ⑥ 60代～ | 38人 | | |

○展示内容・展示方法へのご意見・ご希望などがございましたらご自由にお書き願います。

内容はおおむね開催に好意的で、説明文、写真、パネルなどに対する要望・希望が記されており、出展数・写真等を増やして欲しいとの意見も記されていた。わかりやすい説明展示を要望している。

職場体験の受け入れ

市内の中学校において実施されている、職場体験学習の受け入れを行っている。平成18年度は2校（高松中学校、竜操中学校）の生徒が来所し、出土遺物の整理作業を体験した。また市内発掘現場において、発掘作業を体験した学校もあった。

報告書等の刊行

『東岡山遺跡－中世後半から近世に連続する集落遺跡の発掘調査報告－』

『彦崎貝塚 2 -範囲確認調査報告書-』

『神宮寺山古墳・網浜茶臼山古墳』

『鹿田遺跡－ドコモ中国東古松ビル新築工事に伴う発掘調査－』

『岡山市埋蔵文化財センター年報6 2005（平成17）年度』

ホームページの公開

平成13年度に開設された。施設案内及び各種データベースの他、「今月の一品」、「発掘調査情報」、「現地説明会資料」、「速報展資料」などで構成される。

○センターの案内

「来館案内」センターの場所や開館情報を掲載

「施設案内」センターの設計・設備を紹介

「展示案内」展示室の様子を紹介。岡山市のネットミュージアム「リットシティミュージアム」で公開しているセンター展示室の3D映像へのリンクも併設

(URL <http://www.city.okayama.okayama.jp/museum/maizou/index.html>)

○センターの仕事

「センターの業務」センターの業務内容の紹介。

「出版物案内」センターおよび岡山市教育委員会文化財課が刊行している発掘調査報告書等の文化財関係出版物の紹介と案内

○もっと知りたい

「Q & Aコーナー」センター等に寄せられた質問等に回答するページ。

「リンクのコーナー」岡山市教育委員会文化財課や文化財関連施設、県内の発掘調査機関等のサイトへのリンク集。

○発掘調査情報

- | | | |
|----------|------------------|--------|
| 「発掘調査情報」 | ・賞田廃寺 | 岡山市賞田 |
| | ・岡山城三之外曲輪（中央中学校） | 岡山市蕃山町 |
| | ・岡山城本丸本段・下の段 | 岡山市丸の内 |

「現地説明会資料」

これまで開催した現地説明会の資料等を公開している。平成18年度は下記の遺跡を掲載した。

・賞田廃寺

・岡山城本丸本段・下の段

「速報展資料」

岡山市役所1階市民ホールで開催した、平成18年度埋蔵文化財発掘調査速報展の資料を掲載した。

○収蔵品紹介

「今月の一品」

- 第61回 新庄尾上遺跡出土 絵画土器
- 第62回 賀田廃寺出土 石槍
- 第63回 虎倉城出土 軒丸瓦
- 第64回 伊田沖遺跡出土 壺と杯
- 第65回 彦崎貝塚出土 イノシシ牙製装飾品
- 第66回 一国山3号墳出土 青銅鏡
- 第67回 東岡山遺跡出土 初期伊万里焼の大皿
- 第68回 原遺跡出土 石皿と磨石
- 第69回 岩井山13号墳出土 陶棺
- 第70回 平岡西遺跡出土 スタンプ文土器
- 第71回 南方釜田遺跡出土 銅劍
- 第72回 岡山城本丸出土 旧制中学の学用品

・岡山市の主要古墳（試作版）　岡山市域に所在する主要な古墳32基を紹介している。

・岡山市の発掘調査　岡山市教育委員会が1968年度以降実施した調査リスト。

全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会

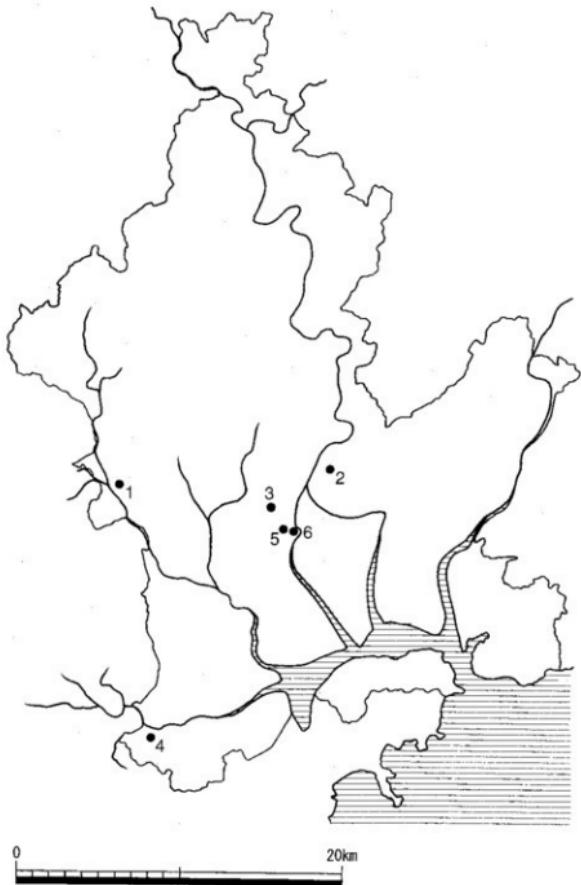
平成18年度総会　平成18年5月25日・26日　滋賀県近江八幡市

中国・四国・九州ブロック会議　平成18年9月7日・8日　岡山県総社市

第19回研修会　平成18年9月21日・22日　北海道札幌市他

II 発掘調査等の概要

- | | |
|------------------|----|
| ① 高松沼田遺跡 | 10 |
| ② 史跡賞田廃寺跡 | 12 |
| ③ 上伊福（伊福定国前）遺跡 | 14 |
| ④ 彦崎貝塚 | 17 |
| ⑤ 岡山城三之外曲輪跡 | 20 |
| ⑥ 史跡岡山城跡本丸本段・下の段 | 22 |



高松沼田遺跡

所在地 岡山市高松字134-1, 134-7
調査原因 店舗建設
時代 弥生時代

調査期間 20060616
調査面積 18m²
担当者 長谷川一英 高橋伸二 西田和浩

遺跡の概要 当該地は足守川東岸の沖積平野に位置する。周辺は津寺遺跡や備中高松城関連遺跡をはじめ、多数の埋蔵文化財を包蔵する。とりわけ、弥生時代から古墳時代にかけて、多くの集落遺跡が形成されており、岡山市域における遺跡濃密地域の一つである。



図1 調査位置図 (S = 1/10000)

調査の概要 発掘調査は浄化槽掘削地点を対象として実施した。G L - 1.5m付近までは現代の造成土が確認され、その直下には基盤層上面まで遺物包含層とみられる黒褐色土が堆積している。そして G L - 2m付近で微高地基盤層を検出した。基盤層上面で弥生時代中期後半から後期に形成されたとみられる竪穴住居 2 棟と土坑を 12 基確認した。各遺構から弥生土器および石器がわずかに出土している。

まとめ 調査の結果、当該地が足守川東岸に形成された微高地であることを確認し、微高地上には弥生時代中期後半から後期にかけて集落が形成されていたことが明らかとなった。小面積の発掘調査ながら、多数の遺構が検出されており、遺構密度の濃厚な地点であったと考えられる。

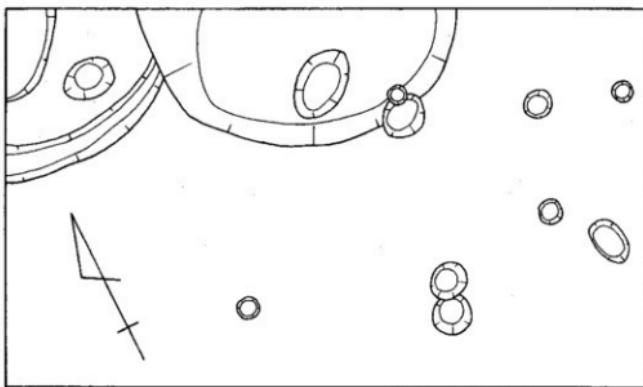


図2 遺構平面図 ($S = 1/50$)

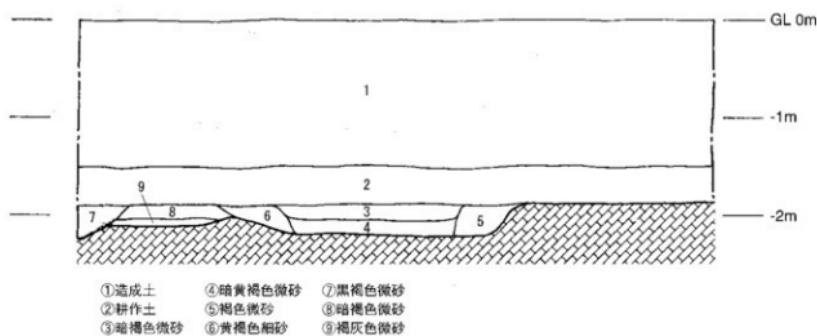
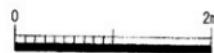


図3 調査区北壁セクション ($S = 1/50$)

賞田廃寺

所在地 岡山市賞田
調査原因 史跡環境整備
時代 古代～中世

調査期間 060710～060831
調査面積 100m²
担当者 扇崎由・高橋伸二

遺跡の概要 賞田廃寺は、戦前から奈良・白鳳期の良好な瓦を出土する古代寺院跡として知られ、宅地開発計画により1970年緊急調査が行われた。その結果、飛鳥末創建で中世まで存続する、講堂・塔・西門・回廊・築地が良好に依存している、塔・西門は地方に稀な凝灰岩壇正積基壇である、などが明らかとなり国史跡に指定された。平成13年度から平成15年度にかけて史跡環境整備事業に伴う発掘調査を実施し、金堂は白鳳期建立で14c前半に焼失したこと、奈良期建立の東西塔の建築順は東塔が先行したこと、東側では築地、南側では礎跡を検出するなど、主要堂塔の区画施設を確認したこと、西側山裾に平安から中世の金属工房が存在することなどが明らかとなった。

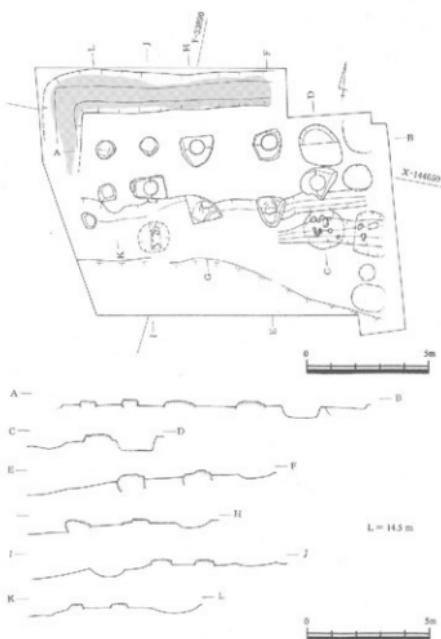
調査の経緯 平成17年度の整備工事として、旧地形復元のため西塔北側の地盤造成整備をおこなった。その後、雨により土砂が流出し礎石列が露出したため、当初予定していた市道部分での南門確認に加え、急速調査を行った。

調査の概要 T42は礎石列の広がりに合わせ遺構の範囲の追求を行った。その結果、原位置を保つ礎石9基と礎石の抜穴もしくは抜穴と考えられる遺構8基を検出した。また、この礎石建物の北辺と西辺に雨落溝が形成されており、多量の中世瓦が検出された。この礎石建物の南半分は溝の開削や耕作等による掘削を受けており、すでに失われていたものの残された礎石と礎石抜穴の配置から5間×4間の規模が復原できる。建物中央の奥部分は柱間を心芯距離で3mと広くとっていて、この部分に須弥壇が設けられていたものと推定される。これら以外に残存する礎石の柱間は心芯で1.8mを計る。雨落ち溝から文明8年(1476)の紀年銘を有する雁ぶり瓦が出土した。軒平瓦の年代観は15世紀前半であり、建立ないし屋根替えを伴う修理に係わると考えられる。この建物は中世本堂建築と考えられる。

T43は南門を探査するために、平安期の南限施設と考えられる柱穴列の延長線上で金堂の南側延長線上の市道部分に設定した。調査の結果、この部分は道路造成や溝による掘削を受けており、当該地においても南門の確定には至らなかった。



第1図 調査地位置図



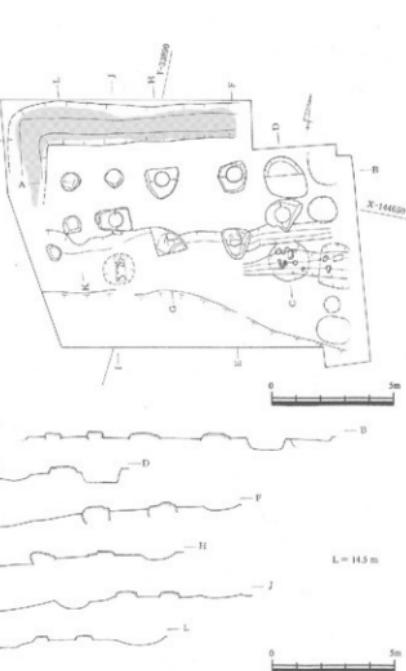
第2図 中世本堂 平・断面図



第3図 中世本堂 雨落溝



第4図 中世本堂全形（東から）



第5図 紀年銘雁ぶり瓦実測図

上伊福（伊福定国前）遺跡

所在地 岡山市伊福町3丁目933番

調査原因 集合住宅建設

時代 弥生時代

調査期間 060921・060922

調査面積 100m²

担当者 長谷川一英 高橋伸二 田嶋正憲
西田和浩

遺跡の概要 調査地点は、弥生時代後期を中心とする集落遺跡であるということが、隣接する岡山県教育委員会が実施した岡山工業高校敷地内の発掘調査によって明らかになっており（註1）、今回の調査では、同一微高地に展開する集落遺跡の存在が予想された。



図1 遺跡位置図 (S=1/10000)

調査の概要 調査は他よりも深く掘削され、影響を受ける可能性のある包含層および、下層に存在が予想される遺構面について、4箇所の基礎に当たる箇所の調査を行った。各調査区では既存建物によるとみられる基礎掘削および造成による擾乱が見られた。調査の結果、T1において浅い溝を1条検出し、他の調査区では河道とみられる落ち込みを確認した。堅穴住居等の明確な遺構が形成された痕跡を確認することはできなかった。以下に各調査区の概要を述べる。

T1 標高約1.5~1.6m付近で微高地基盤層を確認した。基盤層は東に向かって徐々に落ち込んでいくようであり、微高地の縁辺に近い箇所にあたるものと考えられる。この他、浅い溝を1条を検出した。深さは5cm程しかなく、埋土に遺物を伴わなかつたため、明確な時期を特定することはできないが、その他出土遺物から弥生時代後期と考えられる。その上層（T1第8層）では、弥生時代後期を中心とする包含層を確認した。遺物は弥生土器片が出土している。

T2 T1の東隣の調査区である。標高約1.5m付近で微高地基盤層を確認した。ここでは西に向かって落ち込む河道の東岸を確認した。河道の埋土（T2第9・10層）は微高地基盤層上面に堆積しており、ここより東南に向かって微高地基盤層が徐々に高くなることが予想される。包含層は河道の埋土上層に、標高約1.6m付近に確認された。遺物は包含層より弥生時代後期を中心とする土器片が出土したほか、河道の埋土より中期末～後期の弥生土器片・石器が出土した。

T3 微高地基盤はT1と同様に1.5m程で確認され、東にむかって低くなっていく様子を確認した。これは、南北方向に走る河道の一部であると考えられ、後述するT4では、この河道の東岸と考えられる落ち込みを確認した。包含層も、一部で河道埋土（T3第8層）を挟みつつ、微高地基盤上層に確認された。出土遺物は、弥生土器片が包含層および河道埋土から出土している。時期は弥生時代後期である。

T 4 微高地基盤までの標高は、他の調査区と比べてやや低く、約1.4mを測る。西に隣接するT 3に対応すると考えられる、河道の東岸を確認した。T 3と異なり、河道（T 4第6層）は砂質の強い埋土で、遺物はあまり含んでいない。確認した面積はわずかではあるものの、T 3で確認した河道と平行しており、幅約10mの河道が南北に走っていたものと推測される。包含層は微高地基盤上層に形成されており、他の調査区と同様弥生時代後期を中心とする土器片が出土している。

まとめ 今回の調査では遺物包含層および、調査区を南北に走る河道と見られる落ち込みを確認することができた。T 2で確認した河道も、T 3・T 4で確認した河道と一連の流路であると考えられる。

この微高地基盤上には竪穴住居等の痕跡はみられなかった。また、T 2～T 4の調査区から、河道の痕跡らしきものを確認している。そして、岡山県教育委員会の調査地点で確認された微高地基盤の標高が約1.8m付近となっている。以上の点からみると、当地は集落の中心部より低い、縁辺部にあたると考えられる。

従って、今回の調査では、微高地の境目付近、おそらく、上伊福（伊福定国前）遺跡と、南隣する上伊福（立花）遺跡の間を調査したものと推定される。

註1) 岡山県教育委員会1998『伊福定国前遺跡』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告125

岡山県教育委員会2005『伊福定国前遺跡2』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告188

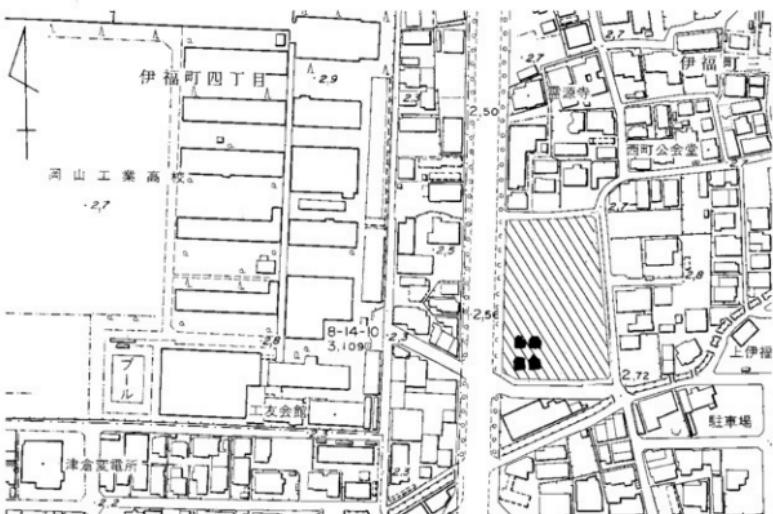


図2 調査区位置図 (S = 1/2500)

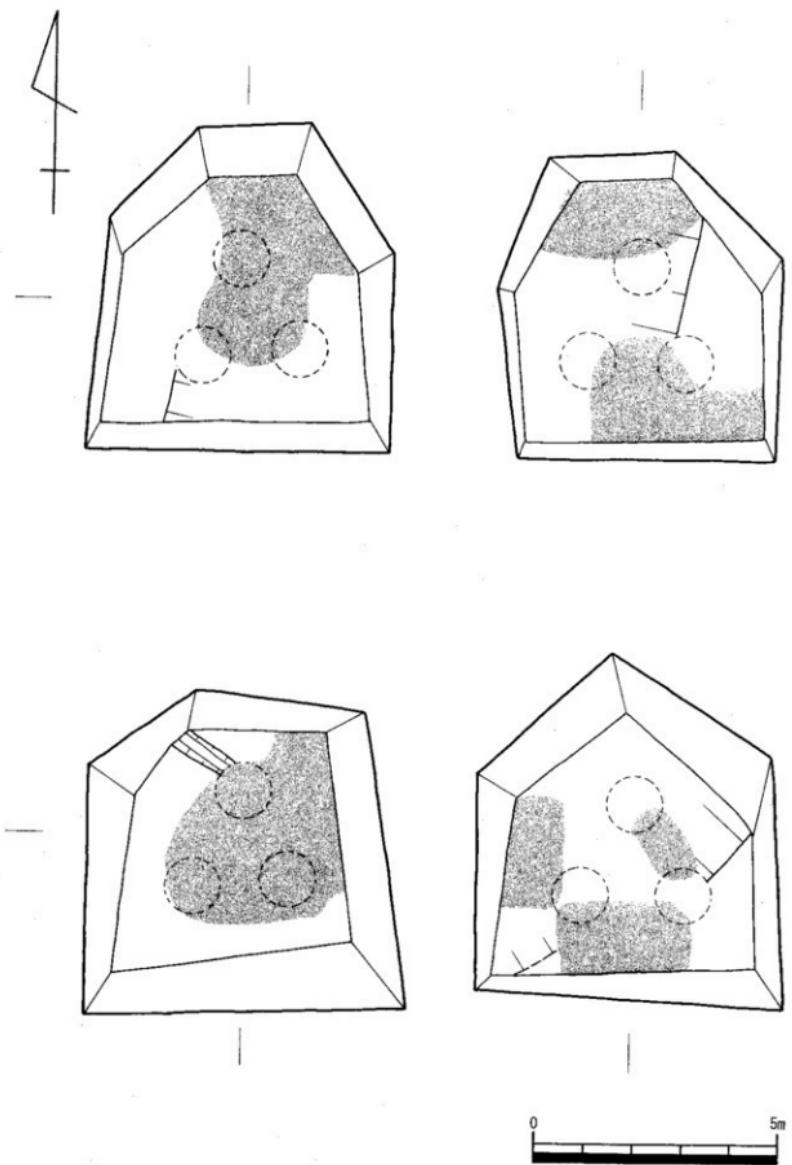


図3 遺構平面図 ($S = 1/100$) ※トーンはカクラン箇所

彦崎貝塚

所在地 岡山市灘崎町彦崎3209-1
調査原因 範囲確認
時代 繩文時代・弥生時代

調査期間 2006.10.25～2006.11.08
調査面積 15m²
担当者 田嶋正憲・西田和浩

遺跡の概要 調査対象地は、彦崎貝塚の国指定および保存活用に関する調査として、灘崎町教育委員会（現岡山市教育委員会）が平成15・16年度に国・県の補助を受け範囲確認調査を実施した地点に隣接する。今回の調査では貝塚を形成した縄文集落の有無を確認することを目的としている。前回の範囲確認調査では、竪穴住居等の集落に関わる遺構を確認できなかった。そのため、今回文化庁から指導を仰ぎながら、集落の存在が予想される、貝塚南側の丘陵部に調査区（これまでの範囲確認調査の調査区番号から継続し「T40」とする）を設定し、発掘調査を実施した。



図1 遺跡位置図 ($S = 1/10000$)

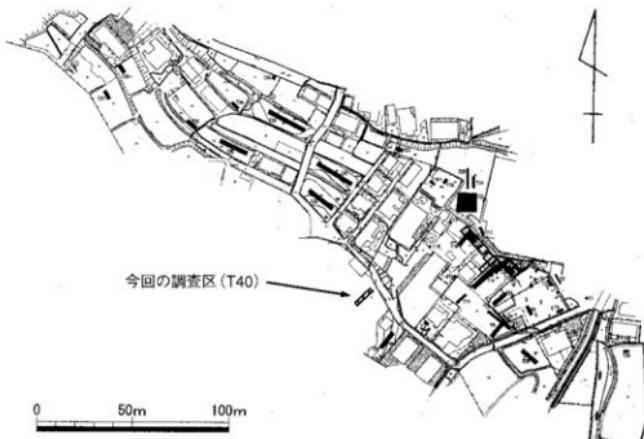


図2 調査区位置図 ($S = 1/250$)

発掘調査の概要 調査地点（T40）は現在、休耕地となっている箇所に位置している。これまでの貝塚範囲確認調査の地点と離れており、標高は現地表で約8.5mと貝塚の最高所より約2m程高くなる。調査の結果、弥生時代中期の包含層・遺構面と縄文時代晚期の包含層・遺構面を確認した。以下、発掘調査の内容について概略を述べる。

弥生時代 現地表から層厚が約20cmの耕作土を除去し、さらに耕作土の下層にある造成土を掘り下げたところ、黒褐色を呈する土層を確認した。それとともに弥生時代中期を中心とする土器片およびサスカイト製の石器が出土し始めたため、弥生時代の包含層と判断した。包含層をさらに掘り下げていくと、標高7.5m前後で竪穴住居・ピット等の遺構面を検出した。竪穴住居は拡張されており、拡張後は直径10mを超える大型の住居となっている。遺構は調査区の北半部で集中的に確認された。南半部は現地表から20~30cm掘り下げたところで基盤層が検出された。包含層は調査区の南端から1m付近から北へ向かって徐々に厚く堆積し始める。この他、包含層の上層で奈良時代の須恵器等も出土しており、弥生時代以降も人の居住があったとみられる。

縄文時代 弥生時代の遺構面が形成された層位から、縄文時代晚期の土器片が多数確認されたため、縄文時代晚期の包含層の存在が明らかになった。そのため、弥生時代遺構面の調査終了の後、縄文時代晚期の包含層の掘り下げおよび、遺構面の検出作業を行った。縄文の包含層は調査区の南端から北へ3m付近、標高8m前後から確認され、調査区北端での層厚は50cmを測る。遺構はやや不明確だが、ピットおよび土器溜まりを検出した。付近に縄文時代の集落の存在が予想される。土器溜まりは浅鉢・深鉢各1個体が少なくとも確認できる。包含層から出土した縄文土器は晚期の黒土I B式とみられる。

まとめ 調査の結果、弥生時代中期の集落および、縄文時代晚期の包含層を確認できた。調査区の土層断面観察および周辺の地形からみて、北西に向かって標高が高くなるようであり、縄文集落は当地点から北西に近隣するものと考えられる。

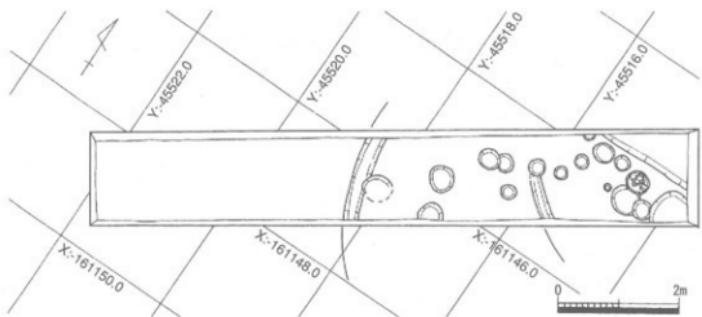


図3 弥生時代遺構平面図 ($S = 1/80$)

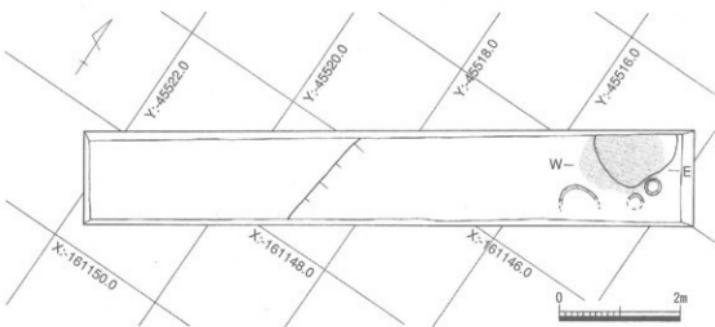


図4 縄文時代遺構平面図 ($S = 1/80$) ※トーンは土器溜まりの範囲



図5 土器溜まり遺物出土状況 ($S = 1/20$)

岡山城三之外曲輪跡

所在地 岡山市倉敷町6-10

調査期間 061113~070331

調査原因 市立岡山中央中学校校舎建設

調査面積 約800m²

時代 弥生時代~近世

担当者 安川 満・田嶋正憲

遺跡の概要 岡山城三之外曲輪跡は岡山城の最外郭にあたり、現在の岡山市弓之町から天瀬に至る南北に長い部分を指す。これまでの調査例は少なく、平成14・15年度の市立岡山中央小学校(旧弘西小学校)建設、平成15・16年度の市立岡山中央中学校北校舎改築に伴う調査以外は、天瀬遺跡周辺で共同溝建設などに伴い一部が調査されているにすぎない。

調査地点は岡山城三之外曲輪の北西部、外堀やその内側を廻る土塁に隣接する部分にあたる。当該地には寛文9(1669)年、岡山藩藩学が開設されており、調査地点の南、中学校敷地の一部は史跡に指定されている。調査地点は藩学中核施設の背後にあること、調査区北半は藩学の縮小により十八世紀以降は武家屋敷地となる。明治時代以降は岡山県師範学校、岡山県女子師範学校などが置かれた。

調査の概要 今回の調査は市立岡山中央中学校の体育館、特別教室棟等の建設に伴うものである。調査範囲は計画範囲の内、旧円筒倉部分を除く約800m²であり、平成19年11月までのおよそ一年計画である。18年度は近代及び藩学開校以降の近世遺構面の調査をほぼ完了している。

近代の遺構面では、岡山県女子師範学校の寄宿舍玄関、食堂、教室棟などの基礎、便槽を検出したほか、明治30年頃の岡山県師範学校のものとみられる基礎を検出している。出土遺物も化粧水などのガラス瓶や「国民食器」、防衛食容器、定規や石版、蠍石などの文具などが出土している。

藩学開校以降の近世遺構面は調査区北半では、標高3.4m~3.2m程度高さとなっている。調査区南半では旧西校舎の基礎やその解体に伴う堀方によって、大部分が標高3.2m程度よりも深く掘削されている。調査区南壁面にわずかに残った土層に、標高3.2m付近に小砾を敷いた面が観察できる。

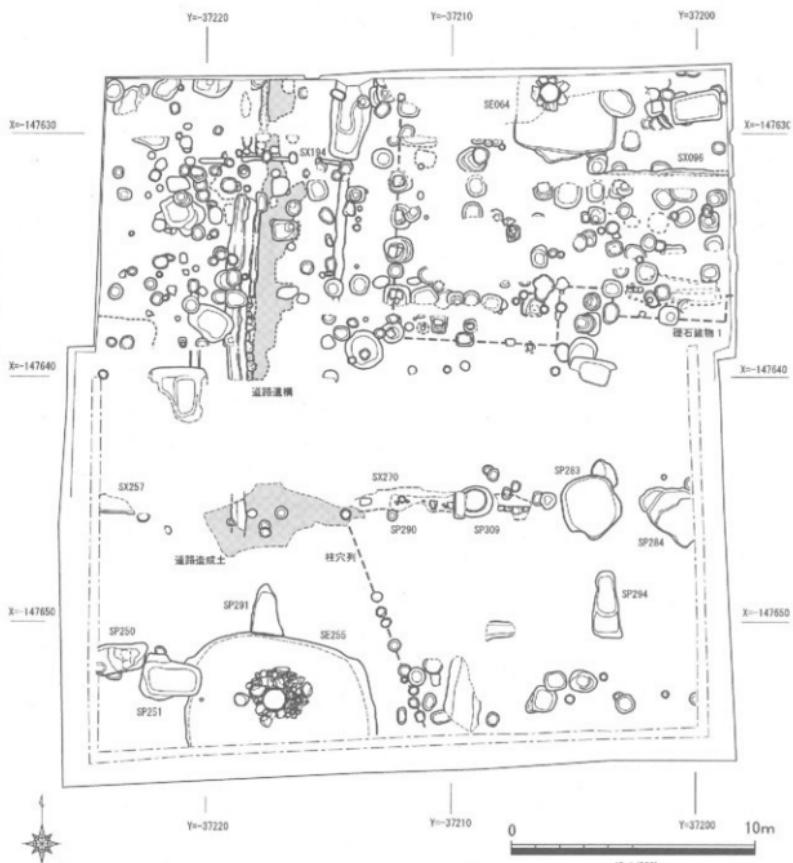
検出遺構は、調査区北半では、礎石建物1、建物礎石の抜き取り跡、もしくは礎石の基礎地行掘方、礎敷き道路遺構およびその側溝、瓦だまり、井戸(SE064)など、南半ではSP250やSP284といったゴミ穴、井戸(SE255)などがある。調査区の北半は岡山藩藩学開校以降、何度も区画を変えながらも武家



第1図 調査地点の位置 (S = 1/5000)



第2図 磨敷き道路遺構



第3図 近世遺構面1・2

屋敷地であった部分にあたる。それに対し、調査区南半はおおむね一貫して藩学内部の空間であった。とはいっても、中核建物の背後の空間にあたり、建物がほとんど建てられていない部分である。

礎石建物1は長径0.8~1.2m、深さ0.5mほどの堀方に、大振りな割石や3~5cm大の円礫を詰める礎石基礎を持つもので、1間、あるいは1間半間隔に礎石基礎が配置されている。配置は複雑だが、「岡山市史 宗教教育編」に掲載されている寛文期の藩学絵図にみえる建物とほぼ一致している。礎敷き道路遺構は西側に石組みの道路側溝を伴うもので、幅員はおよそ3.6m(2間)とみられる。礎敷きは0.5~3cm大の円礫、瓦片を敷き詰めたもので、藩学絵図の主要建物の背後に描かれた通路に相当するとみられる。これらはいずれも藩学が縮小する18世紀初頭以前の遺構とみられ、藩学開校時の状況を窺わせる。

なお、調査は平成19年度も継続しており、さらに下層の遺構面に及んでいる。厚さ50cm程度の造成土をはさみ下層には藩学開校以前の遺構面が存在しており、関ヶ原の合戦後、小早川秀秋が整備したとされる三之外曲輪の状況解明が期待される。

史跡岡山城跡本丸本段・下の段（テニスコート跡）

所在 地 岡山市丸の内2丁目
調査原因 史跡整備
時代 近世

調査期間 2006.12.11～2007.03.23
調査面積 250m²
担当者 長谷川一英 西田和浩

遺跡の概要 史跡岡山城跡本丸では1992年から2000年にかけて、史跡保存整備事業の一環として、中の段および下の段の発掘調査を実施してきた。2006年度の発掘調査では、孕み出しが懸念される本丸本段の高石垣修理にともない、遺構の残存状況把握のため発掘調査を行った。また、下の段のテニスコート跡についても遺構の有無の確認を目的として確認調査を実施した。



図1 遺跡位置図 (S=1/10000)

調査の概要

本段 小早川期に築かれたと考えられ、現在では孕み出しが懸念される本段六十一雁木門付近の隅石垣修復にさきだち、本段の遺構の残存状況を確認するため調査を行った。元禄13（1700）年に作成された『御城内御絵図』によると、調査対象箇所には多聞櫓が記されている。しかし、本段には戦前まで旧制中学校の校舎が存在していたため、地下の遺構は破壊されているおそれがあった。調査の結果、校舎の基礎が地中深く入っており、遺構面の残存状況は良好ではなかったものの、多聞櫓の基礎の一部とそれに付属する豊島石製の溝を確認することができた。また、現在の高石垣に先行する埋没石垣を2面確認することができた。この2面の埋没石垣はいずれも野面積で傾斜が60°と緩い点から、宇喜多期に形成された石垣であると考えられる。

遺物は宇喜多期の金箔押し瓦、池田期の瓦、陶器類、貝殻・魚骨等の動物遺存体が出土したほか、旧制中学時代のインク瓶・三角定規等当時の学用品が出土した。

下の段（テニスコート跡） 「御城内御絵図」に記されている建物跡の残存状況および、内石垣基底部の確認を主な目的としてトレントを5箇所設定し、調査を行った。トレント1・3・4ではテニスコートの造成土を除去した直下（現地表から50～60cm）から、建物の基礎が出土し、地下に遺構が良好に残存していることを確認した。いずれのトレントからも遺物はほとんど出土していない。

トレント1 藏の東南隅の基礎を確認した。この遺構は平成10（1998）年度に実施した調査で確認した建物基礎と一連の遺構と考えられる。

トレント2 本段南側高石垣の基底部の確認を目的として設定した。調査の結果、現地表から1.4mで江戸期の造成土（層厚約30cm）を確認したものの、その下層は砂質土となっており、基底部の確認という当初の目的は果たせなかった。

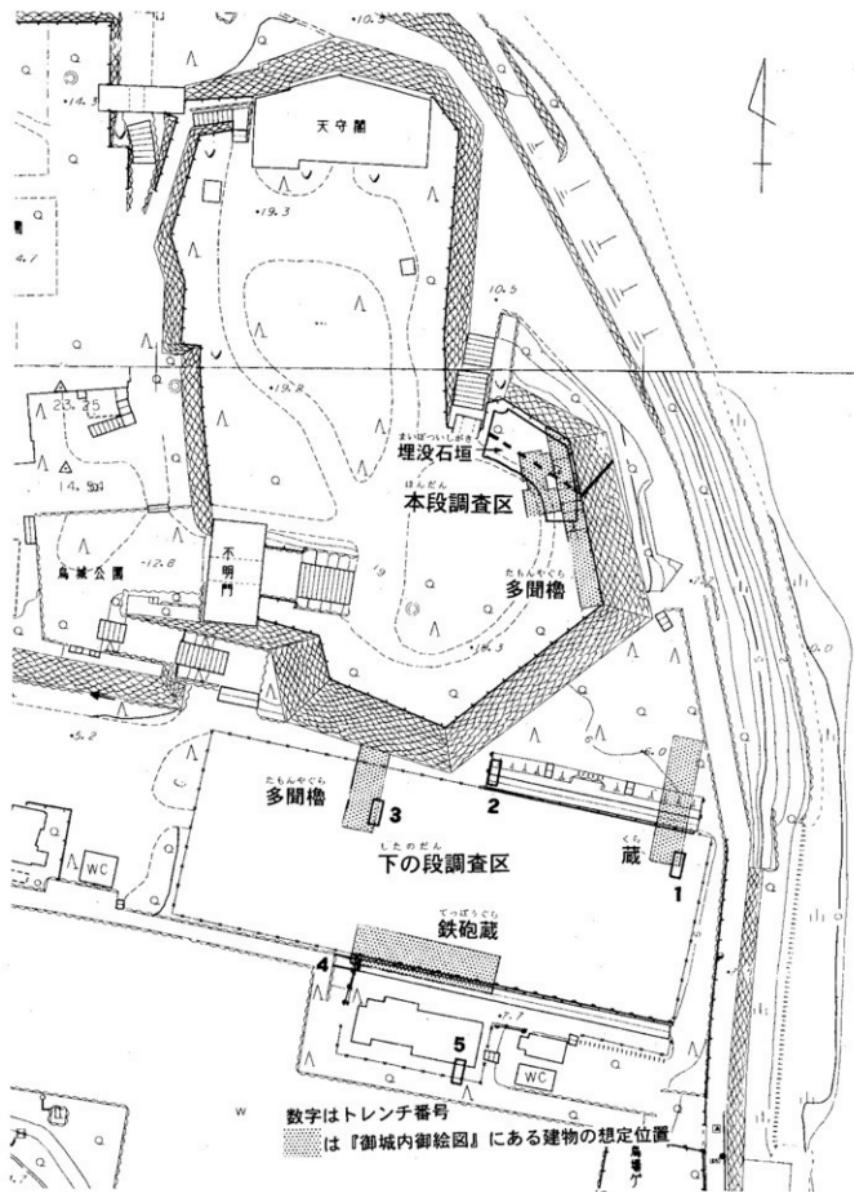


図2 調査区配置図 (S = 1 / 1000)

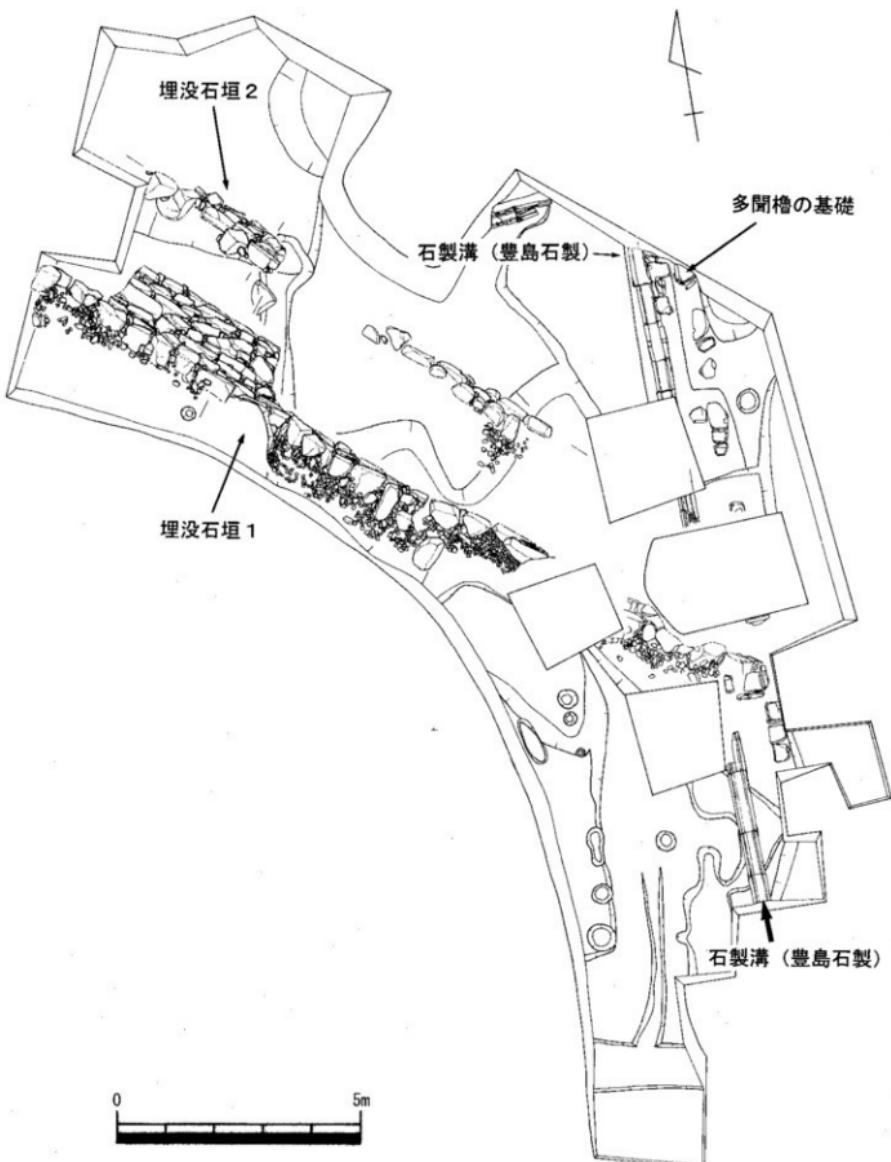
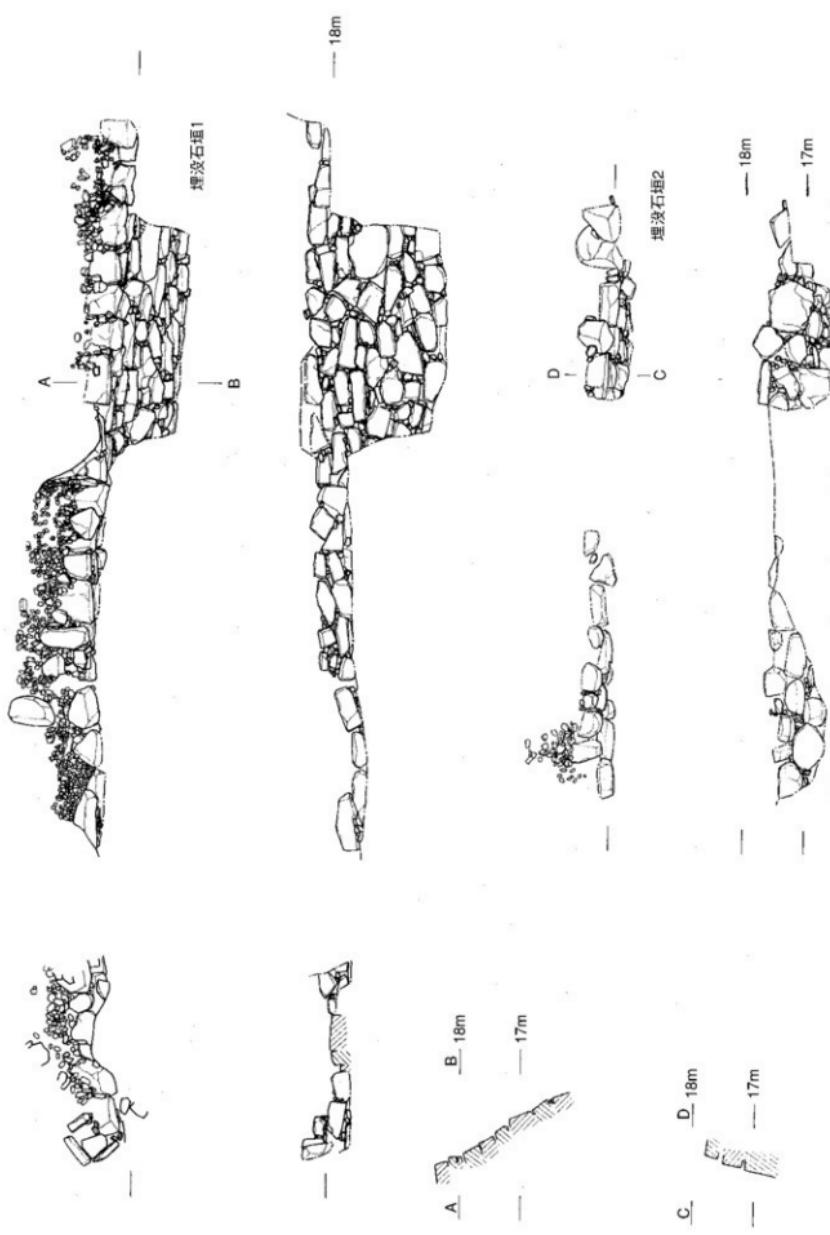


図3 本段調査区平面 ($S = 1/100$)

図 4 埋設石垣 1・2 断面図 ($S = 1/80$)



トレンチ3 多聞櫓の東側の基礎を確認した。トレンチ1と同様、遺構の残存状況は良好である。面的な調査を行えば、遺構の全容を確認できるものと思われる。

トレンチ4 内石垣の基底部の確認を目的として設定した。調査の結果、内石垣は現状で基底部から天端まで約3mあり、基底部は造成であることを確認した。また、建物西南隅の基礎を確認した。「御城内御絵図」を参考にすると、鉄砲蔵の基礎とみられる。しかし、他のトレンチで確認した建物基礎より標高で50cm程度低い位置で確認され、基礎に充填された栗石が円礫を多用している点など、いくつか相違点があるため、絵図に記された鉄砲蔵に先行する建物跡の可能性がある。

トレンチ5 テニスコートのクラブハウス跡にあたる。内石垣の残存状況の確認を目的として設定した。調査の結果、内石垣は確認されなかった。わずかにその痕跡とみられる列石状に並ぶ石が数点確認できるのみで、クラブハウス跡一帯の遺構の残存状況は良くないものと考えられる。

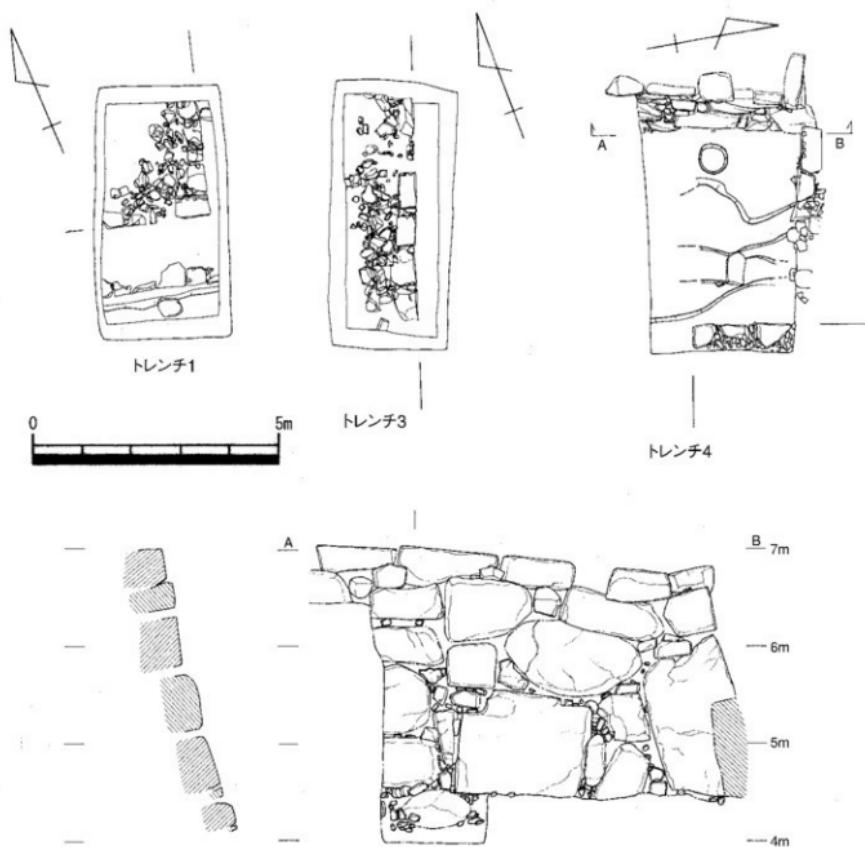


図5 トレンチ1・3・4平面およびトレンチ4 内石垣立面・断面図 ($S=1/50$)

III 埋蔵文化財保護等に関する協議・調整

埋蔵文化財に関する業務の内、岡山市教育委員会文化財課では、発掘調査、出土物の収蔵・管理をのぞくものを執り行つておる、具体的には、埋蔵文化財包蔵地の照会、埋蔵文化財に関する事前協議、調整、届出等の事務が挙げられる。

平成18年度における主要な事務処理の件数は下表のとおりである。これら埋蔵文化財保護行政にかかる事務の処理件数を、平成8(1996)年からのデータを比較してみると、平成15年度を境に、発掘の届出・通知件数が激増し、事務処理総数もそれに伴つて増加していることが認められる(下表参照)。18年度は17年度と比較して、発掘の通知数及び事務処理総数はやや減少したものの、発掘の届出数は増加している。これは公共事業数が減少する一方で、市街地及びその周辺において個人・集合住宅建設数が増加していることを反映したものと考えられる。

また事務処理件数には含めていないが、18年度の埋蔵文化財の照会数は、17年度と比較して約15%増加し1600件を超えた。内訳は不動産調査に伴うもの、及び計画段階での照会が全体の9割以上を占めている。これは、平成16年3月に実施された旧御津町・灘崎町との合併及び平成18年1月に実施された旧瀬戸町・建部町との合併による市域の広がり及び、平成15年以降の不動産鑑定基準の見直し[※]に伴う埋蔵文化財の照会数の増加と、開発に伴う協議の増加が原因であると推測される。

*「不動産鑑定評価基準」第3章「不動産の価格を形成する要因」第3節「個別の要因」の(1)住宅地(2)商業地(3)工業地の各項に、「埋蔵文化財及び地下埋設物の有無並びにその状態」が新たに加えられた。

埋蔵文化財届出等件数表

| | 調査の届出 92条 (H57条) | 発掘の届出 93条 (H57条の2) | 発掘の通知 94条 (H57条の3) | 発見の届出・通知 96-97条 (H57条5-6) | 調査の通知 99条 (H58条2) | 出土物収査 100-102条 (H59-61条) | 試掘調査 99条 (H58条2) | 記念物 現状変更 125条(H80条) | 総計 |
|--------|------------------------|--------------------------|--------------------------|---------------------------------|-------------------------|--------------------------------|------------------------|---------------------------|-----|
| 平成8年度 | 2 | 36 | 24 | 2 | 6 | — | 16 | 4 | 90 |
| 平成9年度 | 4 | 22 | 26 | 8 | 12 | 18 | 21 | 16 | 127 |
| 平成10年度 | 6 | 46 | 25 | 5 | 10 | 15 | 23 | 15 | 145 |
| 平成11年度 | 5 | 44 | 36 | 11 | 10 | 14 | 16 | 13 | 149 |
| 平成12年度 | 6 | 29 | 40 | 1 | 5 | 10 | 12 | 24 | 127 |
| 平成13年度 | 5 | 30 | 31 | 0 | 6 | 11 | 14 | 21 | 118 |
| 平成14年度 | 2 | 37 | 41 | 0 | 11 | 9 | 13 | 23 | 136 |
| 平成15年度 | 2 | 64 | 54 | 1 | 7 | 10 | 21 | 15 | 174 |
| 平成16年度 | 1 | 75 | 66 | 1 | 6 | 9 | 16 | 27 | 201 |
| 平成17年度 | 1 | 80 | 82 | 1 | 9 | 4 | 20 | 31 | 238 |
| 平成18年度 | 0 | 86 | 64 | 0 | 5 | 5 | 20 | 40 | 220 |

^{*} 出土物収査(59-61条)は平成9年中核市に権限委譲

埋蔵文化財発掘の届出（第93条）

86件

| 種類 | 遺跡名 | 所在地 | 面積(㎡) | 工事の目的 | 工事期間 | 届出者 | 対応・指導事項 | 岡山系文書番号 |
|------------------------|--------------|-------------------------------------------------------------|-----------|--------------|-----------------------|--------------------------------|---------|----------------------|
| 散布地 集落 開道跡 古墳 | 赤田東遺跡 開道跡 | 高屋字下川田380-1 | 856.5 | 店舗新築 | 20060520～ 20061220 | ユアサ自動車株式会社 代表取締役 | 工事立会 | 教文理第97号 20060419 |
| 散布地 集落 官衙 古墳 | 備前国府 開道遺跡 | 国府市場字大日408番の1 | 217 | 個人住宅の建設 | 20060520～ 20061220 | 個人 | 工事立会 | 教文理第99号 20060419 |
| 散布地 集落 官衙 古墳 | 備前国府 開道遺跡 | 国府市場字大日408番の4 | 223 | 個人住宅の建設 | 20060520～ 20061220 | 個人 | 工事立会 | 教文理第100号 20060419 |
| 散布地 | 津島東遺跡 | 津島東四丁目2456-1 | 335 | 個人住宅の建設 | 20060615～ 20060915 | 個人 | 工事立会 | 教文理第98号 20060419 |
| 生産遺跡 水田 | 津島遺跡 | いすみ町2-1 | 2.8 | 公園造成(石碑の建立) | 20060508～ 20060510 | 岡山東ライオンズクラブ | 慎重工事 | 教文理第115号 20060420 |
| 散布地 集落 官衙 古墳 | 備前国府 開道遺跡 | 国府市場字高下407-10 | 177.42 | 個人住宅の建設 | 20060520～ 20061120 | 個人 | 工事立会 | 教文理第182号 20060501 |
| 散布地 集落 官衙 古墳 | 備前国府 開道遺跡 | 国府市場字高下402-7-402 -8-403-3 | 305.42 | 個人住宅の建設 | 20060710～ 20061220 | 個人 | 工事立会 | 教文理第183号 20060501 |
| 集落 | 津島江道 遺跡 | 学南町二丁目 | 945.47 | 集合住宅の建設 | 20060515～ 20061225 | 個人 | 確認調査 | 教文理第203号 20060509 |
| 散布地 名務未定 散布地 | 小山字小山田437-5 | | 498.5 | 宅地造成 | 20060530～ 20060731 | 個人 | 工事立会 | 教文理第206号 20060512 |
| 散布地 | 山神遺跡 | 吉備津宇宙備中山1043 | 1628.9 | 神社本拠所の建設 | 20060804～ 20061020 | 備前一宮吉備津彦神社 宮司 | 工事立会 | 教文理第278号 20060526 |
| 城館跡 | 岡山城跡 | 中山下2-6-30 | 3 | タイムカプセルの搬り出し | 20060603 | 個人 | 工事立会 | 教文理第265号 20060523 |
| 散布地 集落 官衙 古墳 | 備前国府 開道遺跡 | 国府市場字人日408番の5 | 214.02 | 個人住宅の建設 | 20060630～ 20061230 | 個人 | 工事立会 | 教文理第268号 20060524 |
| 貝塚 | 広谷貝塚 | 広谷290-1 | 499 | 個人住宅の建設 | 200606～ 200612 | 個人 | 工事立会 | 教文理第269号 20060524 |
| 集落 | 北方遺跡 | 中井町366番1・366番5 | 189.66 | 集合住宅の建設 | 20060525～ 20061130 | 個人 | 工事立会 | 教文理第277号 20060524 |
| 散布地 集落 官衙 古墳 | 備前国府 開道遺跡 | 中井字因反228-4-229 -4 | 1311.12 | 集合住宅の建設 | 未定 | 株式会社 カンサイ コーポレーション 代表取締役 | 工事立会 | 教文理第279号 20060526 |
| 散布地 集落 | 小山丘塚 遺跡 | 小山字田中467番2 469番1 | 2721.07 | 宅地造成 | 20060601～ 20060731 | 株式会社大建地所 代表取締役 | 工事立会 | 教文理第303号 20060531 |
| 集落 | 津島江道 遺跡 | 学南町二丁目857-6-858 | 280.2 | 集合住宅の建設 | 20060610～ 20070228 | 個人 | 確認調査 | 教文理第295号 20060531 |
| 集落 | 赤田東遺跡 開道跡 | 赤田字クルシ免162番3 | 87.21 | 個人住宅の建設 | 20060701～ 20061111 | 個人 | 慎重工事 | 教文理第332号 20060608 |
| 集落 | 上伊福遺跡 | 伊福町二丁目305-1-305-14-305-15-306-1-313-3 -314-2-318-2-206-1 | 44,045.96 | 学校建設 | 20060701～ 20070228 | 学校法人ノートルダム清心学園理事長 | 工事立会 | 教文理第331号 20060608 |
| 散布地 集落 官衙 古墳 | 備前国府 開道遺跡 | 雄町562番3 | 315 | 宅地造成 | 未定 | 個人 | 工事立会 | 教文理第342号 20060613 |
| 散布地 集落 官衙 古墳 | 備前国府 開道遺跡 | 国府市場字高下402番1-402番4 | 335.53 | 個人住宅の建設 | 20060801～ 20061231 | 個人 | 工事立会 | 教文理第367号 20060619 |

| 種類 | 遺跡名 | 所在地 | 面積 (m) | 工事の目的 | 工事期間 | 届出者 | 対応・指導事項 | 岡山県文書番号 付 |
|-----------------------|------------------------|------------------------------------------|---------|-----------------------|-----------------------|---------------------------------|--------------|----------------------|
| 散布地 集落 官衙 古墳 | 備前国守 関連遺跡 | 国府市場字大日409-10番・ 409-11番 | 300.2 | 個人住宅の建設 | 20060620~ 20061220 | 個人 | 工事立会 | 教文理第366号 20060619 |
| 散布地 集落 官衙 古墳 | 備前国守 関連遺跡 | 国府市場字西浦 | 467.25 | 個人住宅の建設 | 20060623~ 20060731 | 個人 | 工事立会 | 教文理第411号 20060623 |
| 散布地 集落 | 北方遺跡 | 学南町・丁目232-22-29- 35-36-37 | 629.93 | 宅地造成 | 20060720~ 20060910 | 個人 | 工事立会 | 教文理第409号 20060630 |
| 散布地 集落 官衙 古墳 | 備前国守 関連遺跡 | 国府市場字五反地839-16 | 330.83 | 個人住宅の建設 | 20060710~ 20061231 | 個人 | 工事立会 | 教文理第410号 20060630 |
| 散布地 集落 | 名称未定 散布地 | 吉柳津字赤前2135-1 | 286 | 個人住宅の建設 | 200609上旬 ~20061231 | 個人 | 工事立会 | 教文理第423号 20060704 |
| 集落 | 上伊福遺跡 | 清心町304-1 | 1042.00 | 集合住宅の建設 | 20060720~ 20070131 | 鷲原木組 代表取締役 | 確認調査 工事立会 | 教文理第412号 20060630 |
| 散布地 集落 官衙 古墳 | 備前国守 関連遺跡 | 国府市場字高下407番11 | 177.73 | 個人住宅の建設 | 20060715~ 20070115 | 個人 | 工事立会 | 教文理第426号 20060704 |
| 散布地 | 名称未定 散布地 | 足守字惣本1902-6-1903- 1-1911-1-1911-2 | 3024.93 | 有料老人ホームの建設 | 20060510~ 20060731 | 有限会社かりゆし 代表取締役 | 確認調査 | 教文理第483号 20060725 |
| 集落 | 津島新野 遺跡 | 津島新野二丁目1140-3-4、 1158-1159、1128-1-2-3 | 964.41 | 宅地造成 | 20060725~ 20060831 | ヴァリエ有限会社 代表取締役 | 工事立会 | 教文理第484号 20060725 |
| 集落 | 津島江渡 遺跡 | 学南町2-13-29 | 170 | 個人住宅の建設 | 20060820~ 20061215 | タマホーム㈱ 岡山インターストア | 慎重工事 | 教文理第528号 20060808 |
| 散布地 | 高田遺跡 | 惣爪字宮田276番4 | 495.11 | ディサービス センター建設 | 20060820~ 20061220 | 有限会社新千組 代表取締役 | 確認調査 | 教文理第525号 20060808 |
| 集落 | 津島岡大 遺跡 | 津島中三丁目1-1 | 14,800 | 総合研究構改 修 | 20060807~ 20070330 | 国立大学法人岡山大 学 学長 | 工事立会 | 教文理第544号 20060807 |
| 散布地 | 津島東遺跡 | 津島東四丁目16-17 | 34.78 | 寮管理人室新 築 | 未定 | 学校法人加計学園 理事長 | 工事立会 | 教文理第532号 20060810 |
| 集落 | 津島岡大 遺跡 | 津島新野一丁目1163-7-10- 23の一郎 | 196.13 | 個人住宅の建設 | 20060820~ 20061125 | ダイワハウス工業 (株)岡山支店一級 建築士事務所 | 確認調査 | 教文理第543号 20060811 |
| 散布地 集落 官衙 古墳 | 備前国守 関連遺跡 | 国府市場字高下407番1 | 269.65 | 個人住宅の建設 | 20060830~ 20061231 | 個人 | 工事立会 | 教文理第567号 20060817 |
| 集落 | 津島岡大 遺跡 | 津島中二丁目・三丁目1番 1号 | 300 | 公共下水道接 続工事 | 20060910~ 20061025 | 国立大学法人岡山大 学 学長 | 工事立会 | 教文理第580号 20060821 |
| 散布地 集落 | 吉野口遺跡 吉備津田 源氏後遺跡 | 吉備津字片山1600番7 | 181 | 個人住宅の建設 | 200610~ 200704 | 個人 | 工事立会 | 教文理第581号 20060821 |
| 散布地 集落 | 延町遺跡 | 延町360番1-2-3、362番1、 354番、365番 | 5602.25 | 宅地造成 | 未定 | 株式会社カシナサイ コーポレーション 代表取締役 | 工事立会 | 教文理第571号 20060817 |
| 社寺跡 | 延寿寺跡 | 上土田字倉ヶ市 119番6- 120番8 | 322.02 | 個人住宅の建設 | 20060816~ 20061231 | 個人 | 工事立会 | 教文理第587号 20060823 |
| 集落 | 南方遺跡 | 国体町4番地 | 167.2 | 下水管の延 長、人孔増設 工事 | 未定 | 株式会社竹中工務店 岡山地区センター 所長 | 工事立会 | 教文理第673号 20060914 |
| 集落 | 南方遺跡 | 国体町1番104-106-107- 108-110 | 482.85 | 集合住宅の建設 | 20070101~ 20080331 | 株式会社第一土地計 画 代表取締役 | 確認調査 | 教文理第698号 20060908 |

| 種類 | 道跡名 | 所在地 | 面積(㎡) | 工事の目的 | 工事期間 | 屋出者 | 対応・指導事項 | 岡山県文書番号 日付 |
|-----------------------|-------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|---------|------------------------|-----------------------|----------------------------------|---------|-----------------------|
| 散布地 集落 | 北方長田遺跡 | 北方一丁目1022-1 | 107.94 | 個人住宅の建設 | 20060825～ 20070203 | 個人 | 工事立会 | 教文理第715号 20060922 |
| 城館跡 | 岡山城跡 | 表町一丁目6番110～112号 | 744.2 | 事業ビルの建設 | 20061294～ 20070812 | 富国生命保険相互会社 岡山支社 支社長 | 確認調査 | 教文理第769号 20061013 |
| 城館跡 集落 | 岡山城跡 天願遺跡 | 大瀬64番65番66番 | 213.01 | 個人住宅の建設 | 200610末～ 20070210 | 個人 | 工事立会 | 教文理第786号 20061017 |
| 城館跡 | 岡山城跡 | 丸の内池内 | 84 | ガス管埋設 | 20061024～ 20061130 | 岡山ガス株式会社 | 工事立会 | 教文理第787号 20061013 |
| 散布地 集落 古墳 | 雄町遺跡 | 雄町 182-12・19・29・21、 181-1～5、191-5、193-8、 198-13、189-4 地先市道、 189-4地先農道 | 2448.15 | 宅地造成 | 200610下旬 ～200612下旬 | 有限公司Y-Sコーポ レーション 代表取締役 | 工事立会 | 教文理第817号 20061026 |
| 集落 | 南方遺跡 | 因体町90-4 の一部 | 35.6 | 個人住宅の増築 | 20061030～ 20070422 | 個人 | 慎重工事 | 教文理第830号 20061025 |
| 集落 | 乙多見遺跡 | 間字四ノ宮416-1-417-4 | 730.5 | 宅地造成 | 20061027～ 200611中旬 | 大倉建設株式会社 岡山支店 支店長 | 工事立会 | 教文理第832号 20061025 |
| 城館跡 | 中島城跡 | 中島340-1地先 | 27 | 特別高江電線 用管路設置 | 20061206～ 20070330 | 中国電力株式会社岡 山支社支社長 | 工事立会 | 教文理第842号 20061101 |
| 散布地 集落 古墳 | 雄町遺跡 | 雄町298-1-298-4 の一部 | 999.73 | 宅地造成 | 未定 | 株式会社ベストコー ボレーション | 工事立会 | 教文理第870号 20061110 |
| 散布地 集落 官衙 占墳 | 備前国府 岡邊遺跡 中津・南 三反田遺跡 | 中井字四反田228-6 | 181.96 | 個人住宅の建設 | 20061125～ 20070425 | 個人 | 慎重工事 | 教文理第923号 20061117 |
| 散布地 集落 | 名称未定 散布地 | 郡字松原1010番2 | 157 | 携帯電話基地 局の建設 | 20061205～ 20070130 | KDDI 株式会社広島 エンジニアリングセ ンター長 | 工事立会 | 教文理第950号 20061127 |
| 散布地 集落 | 開道跡 | 間字竹ノ下465番1 | 1456.68 | 宅地造成 | 20061215～ 20070210 | 株式会社大建地所 代表取締役 | 工事立会 | 教文理第961号 20061127 |
| 集落 | 上伊福遺跡 | 伊福町二丁目620 | 351.94 | 個人住宅の建設 | 200612～未 定 | 個人 | 確認調査 | 教文理第953号 20061127 |
| 集落 | 天願遺跡 | 天願21番21-41・42-42-27- 42-9 | 3808.76 | 社屋建設 | 20061218～ 20070530 | 株式会社荒木組 取締役社長 | 工事立会 | 教文理第1069号 20070104 |
| 城館跡 | 岡山城跡 | 丸の内二丁目2-900 | 約1.76 | 橋礎の設置 | 未定 | 岡山県タクシー協会 会長 | 慎重工事 | 教文理第1068号 20070104 |
| 城館跡 | 施薦城跡 | 施薦字西城丸854番10-855 番10 | 267 | 個人住宅の建設 | 20061226～ 20070326 | 個人 | 工事立会 | 教文理第1067号 20061225 |
| 散布地 集落 | 北方長田 遺跡 | 北方二丁目1164番1 | 1035.35 | 道路位置指定 | 未定 | 山陽地所株式会社 代表取締役 | 慎重工事 | 教文理第1134号 20070122 |
| 散布地 集落 官衙 古墳 | 備前国府 岡邊遺跡 | 国府市場字西千在319番3 | 111.36 | 個人住宅の建設 | 20070115～ 20070715 | 個人 | 工事立会 | 教文理第1168号 20070130 |
| 散布地 集落 | 上伊福遺跡 | 伊福町二丁目160-146 | 136.35 | 個人住宅の建設 | 20070119～ 未定 | 株式会社ナカホー ム | 慎重工事 | 教文理第1173号 20070130 |
| 散布地 集落 官衙 古墳 | 備前国府 岡邊遺跡 | 中井328-3 | 234.69 | 個人住宅建設 に伴う浄化槽 埋設 | 200704中旬 ～200704中旬 | エス・ディ・ヨー ボレーション株式会社 代表取締役 | 工事立会 | 教文理第1170号 20070130 |
| 散布地 集落 | 雄町遺跡 | 雄町298 | - | ガス管埋設 | 20070201～ 20070228 | 岡山ガス株式会社 取締役社長 | 工事立会 | 教文理第1200号 20060130 |
| 散布地 集落 官衙 古墳 | 備前国府 岡邊遺跡 | 国府市場字高下405番4 | 229.82 | 個人住宅の建設 | 20070310～ 20070910 | 個人 | 工事立会 | 教文理第1180号 20070130 |

| 種類 | 道跡名 | 所在地 | 面積 (m ²) | 工事の目的 | 工事期間 | 担当者 | 対応・指導事項 | 関係文書番号 付 |
|-----------------------|---------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|----------------------|------------------|-----------------------|-------------------------------|---------|-----------------------|
| 集落 | 津島江須 道跡 | 津島東2-7-1 | 453.18 | 寄宿舎建設 | 200703上旬～200708下旬 | 個人 | 確認調査 | 教文理第1198号 20070206 |
| 集落 | 川入道跡 | 川入字中横上323番5-323番13 | 217.57 | 個人住宅の建設 | 20070401～20070930 | 個人 | 工事立会 | 教文理第1230号 20070215 |
| 集落 | 川入道跡 | 川入字中横上323番11-323番12 | 229.99 | 個人住宅の建設 | 20070401～20070731 | 個人 | 工事立会 | 教文理第1231号 20070215 |
| 集落 | 川入道跡 | 川入字中横上323番3-323番6 | 219.33 | 個人住宅の建設 | 20070401～20070930 | 個人 | 工事立会 | 教文理第1232号 20070215 |
| 集落 | 川入道跡 | 川入字中横上323番14-323番15 | 263.83 | 個人住宅の建設 | 20070401～20070731 | 個人 | 工事立会 | 教文理第1233号 20070215 |
| 集落 | 川入道跡 | 川入字中横上323番8-323番9 | 195.19 | 個人住宅の建設 | 未定 | 個人 | 工事立会 | 教文理第1234号 20070215 |
| 散布地 集落 | 津島新野 道跡 | 津島新野一丁目1170番14 | 165.28 | 個人住宅の建設 | 20070212～20070525 | 個人 | 慎重工事 | 教文理第1238号 20070209 |
| 散布地 集落 | 南方笠田 道跡 | 番町二丁目27番6 | 410.52 | 共同住宅の建設 | 20070409～20070603 | 個人 | 確認調査 | 教文理第1239号 20070215 |
| 村落 | 南方道跡 | 南方一丁目2-117・132 | 226.57 | 事務所建設 | 未定 | 株式会社野崎工務店 代表取締役 | 確認調査 | 教文理第1340号 20070214 |
| 散布地 集落 宮衙 古墳 | 備前国房 開道跡 | 中井字円光坊142-2・3、 143-8-13 | 168.75 | 個人住宅の建設 | 200703～20070531 | タマホーム㈱岡山イ ンター支店 | 慎重工事 | 教文理第1293号 20070227 |
| 散布地 集落 | 吉野上I道 跡 吉備津田 源後遺跡 ほか | 吉備津字田瀬後1721番7 | 330.58 | 個人住宅の建設 | 20070510～20070610 | 個人 | 工事立会 | 教文理第1294号 20070227 |
| 散布地 集落 | 津島遺跡 | いすみ町2-1 | 18 | 植樹 | 20070223～20070315 | 岡山稲ライオンズク ラブ | 工事立会 | 教文理第1309号 20070305 |
| 散布地 集落 | 建部上原 道跡 | 建部町官地百田56-1、 57-1, 58, 59, 60-1～4, 61-1, 2, 62, 63-1, 64-1, 65-1, | 7463.03 | 店舗建設 | 200703～200709 | 株式会社 山陽マル ナカ 代表取締役 | 確認調査 | 教文理第1310号 20070305 |
| 散布地 | 名称未定 散布地 | 船所字桑地2番6 | 499.07 | 宅地造成 個人住宅の建設 | 200706上旬～200709上 旬 | 個人 | 工事立会 | 教文理第1338号 20070313 |
| 散布地 集落 | 北方長田 道跡 | 北方一丁目644-2 | 291.8 | 個人住宅の建設 (浄化槽) | 20070210～20070630 | 個人 | 工事立会 | 教文理第1346号 20070315 |
| 集落 宮衙 | 加茂行政 道跡 津寺遺跡 津寺町一本 木遺跡 津寺一軒 家遺跡 | 加茂宇宮前1196-1 | 404.71 | 個人住宅の建設 | 200703～200804 | 個人 | 工事立会 | 教文理第1403号 20070326 |
| 城館跡 | 足守陣屋 遺構 | 足守718番地先 | 0.68 | 電柱設置 | 20070319～200703下旬 | 中国電力株式会社 倉敷営業所 所長 | T.事立会 | 教文理第1404号 20070326 |
| 散布地 集落 | 名称未定 散布地 | 瀬戸町南方字出井283番1 | 497.91 | 宅地造成 個人住宅の建設 | 20070510～20070910 | 個人 | 工事立会 | 教文理第1405号 20070326 |
| 散布地 集落 | 南方笠田 道跡 | 瀬戸町75-29 | 10826.36 | 運動場造成 | 20070410～未定 | 社会福祉法人恩賜財 團済生会 支部業務担当理事 | 慎重工事 | 教文理第68号 20070410 |
| 城館跡 | 川 城 跡 延継 城跡 | 瀬戸町内139番4 | 155 | 個人住宅の建設 | 20070419～20070825 | 個人 | 工事立会 | 教文理第25号 20070405 |

| 種類 | 道跡名 | 所在地 | 面積 (m ²) | 工事の目的 | 工事期間 | 届出者 | 対応・指導事項 | 岡山県文書番号 日付 |
|-----------------------|-------------|------------|----------------------|---------|-----------------------|-----|---------|---------------------|
| 敷布地 その他の 施設(既存) | 二日市道 跡群 | 二日市町235番第2 | 220.36 | 個人住宅の建設 | 20070406～ 20070720 | 個人 | 慎重工事 | 教文班第28号 20070405 |
| 敷布地 集落 | 名称未定 敷布地 | 岡山道駅154番11 | 215 | 個人住宅の建設 | 20070507～ 20070831 | 個人 | 慎重工事 | 教文班第29号 20070405 |

埋蔵文化財発掘の通知（第94条）

64件

| 種類 | 道跡名 | 所在地 | 面積 (m ²) | 工事の目的 | 工事期間 | 届出者 | 対応・指導事項等 | 岡山県文書番号 日付 |
|-----------|---------------------------|-----------------------------------------|----------------------|-------|------------------------|------------------------|----------|----------------------|
| 敷布地 集落 | 百間川遺 跡群 | 藤原町三丁目1-4～藤原 町二丁目13-2 | 196.4 | 排水管埋設 | 200606月中旬 ～20070331 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文班第184号 20060501 |
| 敷布地 | 名称未定 敷布地 | 吉古松209番地先～216番地 先 | 86.5 | 配水管埋設 | 20060510～ 20070707 | 岡山市水道事業管理 者 水道局長 | 工事立会 | 教文班第207号 20060509 |
| 集落 | 北方森ノ 内通跡 | 中井町二丁目2-6番地～3 -37番地先 | 10 | 排水管埋設 | 200607上旬 ～20070331 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文班第267号 20060524 |
| 敷布地 | 天神源遺 跡 | 尾上699-1番地先～1467-5 番地先 | 278 | 配水管埋設 | 20060601～ 20061211 | 岡山市水道事業管理 者 水道局長 | 工事立会 | 教文班第324号 20060608 |
| 敷布地 集落 | 上沼遺跡 名稱未定 敷布地 | 高松原古町493番地先～591 -5地先 | 192 | 配水管埋設 | 20060601～ 20061117 | 岡山市水道事業管理 者 水道局長 | 工事立会 | 教文班第323号 20060608 |
| 集落 | 上伊福西 遺跡 城外神社 南遺跡 | 京山二丁目2-29番地先～ 伊島町一丁目3-50番地先 | 169.1 | 配水管埋設 | 20060601～ 20060921 | 岡山市水道事業管理 者 水道局長 | 工事立会 | 教文班第322号 20060608 |
| 集落 | 上伊福 (立花)遺 跡 | 奉還町二丁目15-15地先～ 19-18地先 | 142 | 配水管埋設 | 20060601～ 20060831 | 岡山市水道事業管理 者 水道局長 | 工事立会 | 教文班第321号 20060608 |
| 敷布地 | 堀遺跡 | 御津字堀1274-1328 | 250 | 配水管埋設 | 200607上旬 ～20061115 | 岡山市水道事業管理 者 水道局長 | 慎重工事 | 教文班第339号 20060613 |
| 敷布地 | 名称未定 敷布地 | 津島東二丁目1-28番地先～ 3-14地先まで | 112 | 配水管埋設 | 200607上旬 ～20061031 | 岡山市水道事業管理 者 水道局長 | 工事立会 | 教文班第338号 20060613 |
| 集落 | 川入遺跡 | 川入75-1番地先～100-5地 先まで | 90.2 | 配水管埋設 | 20060626～ 20061027 | 岡山市水道事業管理 者 水道局長 | 工事立会 | 教文班第383号 20060623 |
| 集落 | 津島江道 遺跡 | 宇南町二丁目12-19番地先～ 宇南町三丁目14-45番地先ま で | 164.4 | 配水管埋設 | 20060620～ 20060929 | 岡山市水道事業管理 者 水道局長 | 工事立会 | 教文班第384号 20060620 |
| 集落 | 赤田西遺 跡 櫛多廻寺 | 赤田109-1番地～清水454 番地 | 41 | 排水管埋設 | 200607上旬 ～20061120 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文班第408号 20060630 |
| 敷布地 | 名称未定 敷布地 | 高屋423-3番地～434番地 | 13.8 | 排水管埋設 | 200607上旬 ～20061130 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文班第406号 20060630 |
| 集落 | 乙多見遺 跡 | 開287-6番地～302-24番 地 | 30.2 | 排水管埋設 | 200607下旬 ～20061228 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文班第407号 20060630 |
| 敷布地 集落 | 名称未定 敷布地、 集落 | 御津字足1122番地先～1528- 1番地先 | 200 | 配水管埋設 | 200607下旬 ～20061110 | 岡山市水道事業管理 者 水道局長 | 工事立会 | 教文班第442号 20060713 |
| 集落 | 百間川遺 跡群 | 藤原西町一丁目294-3～ 藤原町一丁目10-16 | 158.8 | 排水管埋設 | 200607下旬 ～20070331 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文班第481号 20060719 |
| 集落 | 名称未定 集落 | 御津字塙352-1番地先～805 番地先 | 300 | 配水管埋設 | 200608中旬 ～20061222 | 岡山市水道事業管理 者 水道局長 | 工事立会 | 教文班第526号 20060808 |
| 集落 | 名称未定 集落 | 御津宇塙441番地先～795番地 先 | 600 | 配水管埋設 | 200608中旬 ～20070131 | 岡山市水道事業管理 者 水道局長 | 工事立会 | 教文班第527号 20060808 |

| 種類 | 遺跡名 | 所在地 | 面積 (m ²) | 工事の目的 | 工事期間 | 届出者 | 対応・指導事項等 | 岡山県文書番号 日付 |
|-----------------------|---------------------|--------------------------------------|----------------------|---------|-----------------------|--------------------|----------|-----------------------|
| 集落 | 龜田遺跡 | 東古松二丁目4-1地先～6-16地先 | 151 | 配水管埋設 | 20060817～20061124 | 岡山市水道事業管理者 水道局長 | 工事立会 | 教文理第569号 20060816 |
| 貝塚 散布地 | 朝波貝塚 津島東遺跡 | 津島東西4丁目8-9地先～9-1 地先外1件 | 84 | 配水管埋設 | 200609下旬～20061117 | 岡山市水道事業管理者 水道局長 | 工事立会 | 教文理第602号 20060823 |
| 散布地 集落 | 龜田遺跡 名称未定 散布地 | 津島東二丁目10-30地先～5-24地先 | 277.6 | 配水管埋設 | 200609下旬～20070301 | 岡山市水道事業管理者 水道局長 | 工事立会 | 教文理第601号 20060825 |
| 城船跡 | 岡山城跡 | 内山下二丁目4-1地先～丸の内二丁目6-5地先 | 195 | 配水管埋設 | 200610～20070219 | 岡山市水道事業管理者 水道局長 | 工事立会 | 教文理第752号 20061011 |
| 城船跡 | 岡山城跡 | 内山下二丁目10-18地先～11-21地先 | 245 | 配水管埋設 | 200610～20070216 | 岡山市水道事業管理者 水道局長 | 工事立会 | 教文理第753号 20061011 |
| 城下町 | 足守陣屋 櫓 | 足守729-3番地～759-5番地 先 | 78.59 | 排水管埋設 | 200611中旬～20070331 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第751号 20061011 |
| 散布地 集落 官衙 古墳 | 備前国南 高尾連跡 | 雄町27番地先～575-6地先 地2点 | 376.4 | 配水管埋設 | 20061106～20070319 | 岡山市水道事業管理者 水道局長 | 工事立会 | 教文理第818号 20061026 |
| 集落 | 津寺遺跡 | 津寺370番地先～381-2番地 先 | 240 | 道路拡幅 延長 | 200611中旬～20070228 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第840号 20061101 |
| 散布地 集落 官衙 古墳 | 備前国南 高尾連跡 | 中井32-8番地先～184地先 | 345.6 | 配水管埋設 | 20061110～20070316 | 岡山市水道事業管理者 水道局長 | 工事立会 | 教文理第867号 20061110 |
| 散布地 | 名称未定 散布地 | 平山89番～7地先～356番地 1地先 | 600 | 道路拡幅 延長 | 200611上旬～20070131 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第853号 20061107 |
| 散布地 | 広瀬遺跡 | 広瀬町1-29地先～番町二丁 目7-13地先 | 151 | 配水管埋設 | 20061115～20070216 | 岡山市水道事業管理者 水道局長 | 工事立会 | 教文理第869号 20061110 |
| 集落 | 北方地蔵 通路 北方遺跡 | 大和町二丁目8-9地先～ 10-21地先他1件 | 200 | 配水管埋設 | 200612上旬～20070228 | 岡山市水道事業管理者 水道局長 | 工事立会 | 教文理第879号 20061113 |
| 散布地 | 名称未定 散布地 | 津島笠が瀬6-23番地～津島 西坂二丁目6-1地先 | 689 | 配水管埋設 | 200612中旬～20070731 | 岡山市水道事業管理者 水道局長 | 工事立会 | 教文理第880号 20061113 |
| 城船跡 | 岡山城三 之外曲輪 跡 | 琴山町6-10 | 1176 | 校舎改築 | 200608～200910 | 岡山市教育委員会 教育長 | 査撫課室 | 教文理第945号 20061122 |
| 集落 | 百間川遺 跡群 | 藤原光可一丁目12-16地 先～二丁目12-5地先ほか2 件 | 228.1 | 配水管埋設 | 20070110～20070331 | 岡山市水道事業管理者 水道局長 | 工事立会 | 教文理第931号 20061121 |
| 神社 | 吉備津神 社 | 吉備津931 | 25 | 防砂ネット設置 | 未定 | 岡山市教育委員会 教育長 | 工事立会 | 教文理第952号 20061127 |
| 集落 | 百間川遺 跡群 | 藤原72-2番地～高庭17番地 先 | 101.4 | 排水管埋設 | 200701下旬～20080331 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第994号 20061208 |
| 集落 | 百間川遺 跡群 | 高庭4-2番地～高庭14-2番 地先 | 94.4 | 排水管埋設 | 200701下旬 20080331 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第996号 20061208 |
| 集落 | 乙多見遺 跡 | 清水532-13番地～開375- 6番地先 | 201.5 | 排水管埋設 | 200702下旬～ 20080331 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第995号 20061208 |
| 集落 | 北方瓦田 遺跡 | 北方1丁目659番地～667番 地 | 50 | 排水管埋設 | 200701上旬～ 20071220 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1019号 20061214 |
| 散布地 集落 | 龜田遺跡 名称未定 散布地 | 津島東二丁目1267番地～二 丁目2556番地先 | 426 | 排水管埋設 | 200701上旬～ 20071220 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1018号 20061214 |
| 散布地 | 高田遺跡 | 慈爪178番1地先～265番1 地先 | 400 | 道路拡幅 延長 | 20070115～ 20070331 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1053号 20061222 |

| 種類 | 遺跡名 | 所在地 | 面積 (m ²) | 工事の目的 | 工事期間 | 担当者 | 対応・指導事項等 | 岡山県文書番号 付 |
|----------------------------|---------------------------|-------------------------|----------------------|---------|-------------------|--------------------|----------|-----------------------|
| 集落 古墓 寺 敷地 | 吉野山遺跡 吉備津田瀬後遺跡 | 吉備津114429-3番地～1717番地先 | 80 | 道路延伸延長 | 200701上旬～20070320 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1062号 20061227 |
| 集落 | 李村推社遺跡 | 加茂610番地～606-1番地先 | 450 | 道路並幅延長 | 200701中旬～20070331 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1067号 20061227 |
| 集落 | 岡遺跡 | 岡466-3番地～465-3番地先 | 9.3 | 排水管理設 | 200701下旬～20070330 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1070号 20070104 |
| 敷地 集落 官衙 古墳 | 備前国岡道跡 | 中井253-2地先～292-3地先 | 908 | 配水管埋設 | 20070205～20070615 | 岡山市水道事業管理者 水道局長 | 工事立会 | 教文理第1099号 20070112 |
| 集落 墳墓 | 赤田東遺跡 岡遺跡 赤田西遺跡 | 赤田61-7番地～259-2番地先 | 185 | 排水管理設 | 200702上旬～20071229 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1135号 20070122 |
| 敷地 集落 | 清水遺跡 赤田東遺跡 岡遺跡 | 岡450-5番地～496-7番地先 | 86 | 排水管理設 | 200701下旬～20071228 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1136号 20070122 |
| 敷地 | 清水遺跡 | 清水470-9番地～500-1番地先 | 57.1 | 排水管理設 | 200702上旬～20071228 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1140号 20070122 |
| 敷地 | 名称未定 敷地 | 高庭457-2番地～466-7番地先 | 83.1 | 排水管理設 | 200702下旬～20071228 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1143号 20070122 |
| 敷地 集落 官衙 古墳 | 百間川遺跡 跡跡 名称未定 敷地 | 高庭116-6番地～253-1番地先 | 65.9 | 排水管理設 | 200702中旬～20071228 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1144号 20070122 |
| 城郭跡 | 難川城跡 底藏城跡 | 難川城内 | 1112 | 市道延長・並轄 | 20070122～20070330 | 岡山市長 | 確認調査 | 教文理第1146号 20070119 |
| 敷地 集落 官衙 古墳 | 備前国岡道跡 | 中井60-3番地～146-5番地先 | 147.7 | 排水管理設 | 200702上旬～20080331 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1152号 20070123 |
| 敷地 集落 官衙 古墳 古墓 | 備前国岡道跡 尾崎町道跡 | 尾崎町575-1番地～136-8番地先 | 113.8 | 排水管理設 | 200702上旬～20080331 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1153号 20070123 |
| 敷地 集落 官衙 古墳 | 難川遺跡 | 難川470-1番地～385-1番地先 | 121.9 | 排水管理設 | 200702上旬～20080331 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1147号 20070123 |
| 集落 | 百間川遺跡群 | 廢原西町丁目172-2番地～4-25-1番地先 | 118.2 | 排水管理設 | 200702上旬～20080330 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1151号 20070123 |
| 集落 | 乙多見遺跡 | 乙多見351-13番地～432-17番地先 | 199.4 | 排水管理設 | 200704上旬～200709下旬 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1201号 20070206 |
| 敷地 | 名称未定 敷地 | 乙多見123-3番地～神下121-1番地先 | 141.2 | 排水管埋設 | 200703上旬～200709下旬 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1197号 20070206 |
| 敷地 集落 官衙 古墳 | 備前国岡道跡 | 清水384-1番地～中井6-1番地先 | 144.2 | 排水管埋設 | 200703上旬～200707下旬 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1196号 20070206 |
| 集落 | 百間川遺跡群 | 兼基247番地～318-7番地先 | 106.8 | 排水管埋設 | 200703上旬～200707下旬 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1199号 20070206 |
| 集落 墳墓 | 赤田東遺跡 | 清水356-1番地先～428-7番地先 | 46.8 | 排水管理設 | 200704上旬～20070928 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1311号 20070305 |
| 集落 | 乙多見遺跡 | 岡283-2番地先～290-1番地先 | 140.2 | 排水管埋設 | 200704上旬～20071228 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1315号 20070305 |
| 集落 | 乙多見遺跡 | 岡306-2番地～334-1番地先 | 211.1 | 排水管埋設 | 200704上旬～20071228 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1316号 20070305 |

| 種類 | 遺跡名 | 所在地 | 面積 (m ²) | 工事の目的 | 工事期間 | 届出者 | 対応・指導事項等 | 岡山県文書番号 付 |
|-----|-------------|-------------------------|----------------------|---------|------------------------|------|----------|-----------------------|
| 散布地 | 名称未定 散布地 | 平山1751地先～864-16地先 | 343.1 | 排水管設置 | 200705月中旬 ～20070831 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1322号 20070307 |
| 散布地 | 名称未定 散布地 | 新庄下2169番地1先～2152番地5先 | 310 | 市道延長・拡幅 | 200703下旬 ～20060331 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1347号 20070315 |
| 集落 | 高松田中 遺跡 | 高松田中281番地1地先～ 282番地先 | 70 | 市道延長・拡幅 | 200703月中旬 ～20070331 | 岡山市長 | 工事立会 | 教文理第1348号 20070315 |

埋蔵文化財発掘調査の報告（第99条の1）

5件

| 種類及び遺跡名 | 所在地 | 面積 | 目的及び原因 | 調査期間 | 調査主体者 | 担当者 | 文書番号 付 |
|-----------------|--------------------------|-----|--------|-----------------------|-----------------|-----------------------------------------------------|----------------------|
| 集落跡 高松沼田遺跡 | 岡山市高松字七手後134-1, 134-7 | 18 | 店舗建設 | 20060616 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会 主任 長谷川一美 主任 高橋伸二 文化財保護主事 西田 和浩 | 岡教文第311号 20060629 |
| 社寺跡 史跡賛天魔寺跡 | 岡山市真田489ほか | 100 | 史跡整備 | 20060710～ 20070331 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会 主任 畠崎 由 主任 高橋伸二 | 岡教文第468号 20061021 |
| 貝塚 彦咲貝塚 | 岡山市瀬崎町彦崎3209-1 | 15 | 史跡整備 | 20061025～ 20061108 | 岡山県教育委員会 教育長 | 岡山県教育委員会 文化財保護主事 田崎 正憲 文化財保護主事 西田 和浩 | 岡教文第706号 20061120 |
| 城館跡 岡山城三之曲輪跡 | 岡山市蕃山町 6 - 10 | 800 | 体育館整備 | 20061113～ 20070103 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会 文化財保護主事 安川 満 文化財保護主事 田崎 正憲 | 岡教文第649号 20061101 |
| 城館跡 史跡岡山城跡 | 岡山市丸の内二丁目 | 250 | 史跡整備 | 20061211～ 20070331 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会 主任 長谷川一美 文化財保護主事 西田 和浩 | 岡教文第827号 20070101 |

埋蔵文化財発試掘・確認調査の報告（第99条）

20件

| 調査期間 | 種類 | 遺跡名 | 所在地 | 包蔵地の 有無 | 目的及び原因 | 面積 (a) | 調査主体者 | 担当者 | 文書番号 付 |
|----------|-----------------|--------|-----------------------|------------|-------------|--------|-----------------|-----------------------------------------|----------------------|
| 20060414 | 未周知 | 上伊福遺跡 | 伊福町314 - 1、305 - 1 | 有 | 学校建設 | 2 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会 主任 長谷川一美 主任 草原原孝典 | 岡教文第69号 20060419 |
| 20060509 | 古墳 集落 散布地 | 津島遺跡 | 伊高町2丁目783 - 1 ほか | 無 | 集合住宅の建 設 | 2 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会 主任 草原原孝典 文化財保護主事 西田和浩 | 岡教文第166号 20060516 |
| 20060512 | 散布地 | 津島江邊遺跡 | 学南町2丁目766ほか | 無 | 集合住宅の建 設 | 1 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会 主任 草原原孝典 文化財保護主事 河田健司 | 岡教文第167号 20060515 |
| 20060526 | 集落 | 南方釜田遺跡 | 奉還町一丁目10 - 16ほか | 無 | 集合住宅の建 設 | 2 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会 主任 草原原孝典 文化財保護主事 西田健司 | 岡教文第246号 20060609 |
| 20060530 | 集落 | 津島江邊遺跡 | 学南町二丁目857 - 6・858 | 無 | 集合住宅の建 設 | 1 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会 主任 草原原孝典 文化財保護主事 河田健司 | 岡教文第247号 20060609 |

| 調査期間 | 種類 | 遺跡名 | 所在地 | 包囲地の有無 | 目的及び原因 | 面積(m ²) | 調査主体者 | 担当者 | 文書番号 日付 |
|----------|-----|-----------|---------------------|--------|-----------------|---------------------|--------------|---------------------------------------|----------------------|
| 20060713 | 城館 | 名称未定敷布地 | 下足守1902-6ほか | 無 | 有料老人ホームの建設 | 2 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会文化財課長 平松者三主任 草原孝典文化財保護主事 河田健司 | 岡教文第374号 20060718 |
| 20060713 | 集落 | 百間川遺跡群 | 高星286-2ほか | 無 | 店舗建設 | 2 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会主任 草原孝典文化財保護主事 西田和浩 | 岡教文第373号 20060718 |
| 20060801 | 散布地 | 北方地蔵遺跡他 | 大和町一丁目258-1ほか | 一部有 | 集合住宅の建設 | 4 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会主任 草原孝典文化財保護主事 河田健司 | 岡教文第426号 20060803 |
| 20060819 | 未周知 | 天廻遺跡・岡山城跡 | 天廻30-2ほか | 無 | 集合住宅の建設 | 2 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会主任 草原孝典文化財保護主事 田嶋正彌 | 岡教文第484号 20060825 |
| 20060823 | 城館 | 推用城跡 | 施用地内 | 無 | 市道撫川114号維他1路線建設 | 2 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会主任 草原孝典文化財保護主事 河田健司 | 岡教文第485号 20060825 |
| 20060825 | 未周知 | 高田遺跡 | 惣爪字宮田276番4 | 無 | ディケアセンター建設 | 2 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会主任 草原孝典 | 岡教文第488号 20060825 |
| 20060831 | 未周知 | 津島両大道跡 | 津島新野1163-7-10-23の一部 | 無 | 住宅建設 | 1 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会主任 卓原孝典 | 岡教文第510号 20060905 |
| 20060911 | 未周知 | 南方遺跡 | 国体町1番104ほか | 一部有 | 集合住宅の建設 | 2 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会主任 草原孝典文化財保護主事 河田健司 | 岡教文第540号 20060914 |
| 20061031 | 城館 | 岡山城跡 | 表町一丁目6番110~112 | 無 | 事業ビルの建設 | 2 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会主任 草原孝典主任 高橋伸二 | 岡教文第726号 20061127 |
| 20061128 | 未周知 | 名称未定敷布地 | 神下字土手西57-1他9番 | 無 | 宅地造成 | 3 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会主任 草原孝典文化財保護主事 河田健司 | 岡教文第781号 20061211 |
| 20070115 | 散布地 | 名称未定敷布地 | 大元駅前180-15 | 無 | ビル建設 | 2 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会主任 草原孝典文化財保護主事 河田健司 | 岡教文第940号 20070206 |

| 調査期間 | 種類 | 遺跡名 | 所在地 | 包蔵地の有無 | 目的及び原因 | 面積(m ²) | 調査主体者 | 担当者 | 文書番号 日付 |
|----------|-----|--------|------------|--------|----------|---------------------|--------------|---------------------------------|-----------------------|
| 20070124 | 貝塚 | 上伊福遺跡 | 伊福町二丁目620 | 無 | 個人住宅の建設 | 1 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会主任 草原孝典 | 岡教文第976号 20070220 |
| 20070215 | 集落 | 南方並田遺跡 | 番町二丁目27番6 | 無 | 共同住宅の建設 | 2 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会主任 草原孝典 文化財保護主事 河田健司 | 岡教文第1013号 20070305 |
| 20070217 | 城館 | 南方遺跡 | 南方一丁目2-132 | 有 | 事務所ビルの建設 | 2 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会主任 草原孝典 | 岡教文第1014号 20070305 |
| 20070222 | 未周知 | 津島江道跡 | 津島東二丁目7-1 | 有 | 寄宿舎建設 | 1 | 岡山市教育委員会 教育長 | 岡山市教育委員会主任 草原孝典 文化財保護主事 河田健司 | 岡教文第1015号 20070305 |

埋蔵文化財発見通知（第100条）埋蔵文化財鑑査（第102条）

5件

| 物 件 名・數 量 (整理箱60×40×20) | 発見の場所 | 発見年月日 | 発見者 | 土地所有者 | 保管場所 | 文書番号 日付 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|-----------------------|-------------|-----------------|-------------------------------------|----------------------------|
| 土器施 弥生土器・石器 1箱 134-7 | 高松市宇土平後134-1 134-7 | 20060616 | 岡山市教育委員会教育長 | 事業者 | 岡山市埋蔵文化 財センター | 岡教文第292号 20060622 |
| 瓦・須恵器・土師器・白磁・佛前 焼・鉄釘 58箱 | 賀田486ほか | 20060710～ 20060831 | 岡山市教育委員会教育長 | 岡山市長 | 岡山市埋蔵文化 財センター | 岡教文第505号 20060908 |
| 頸項器・弥生土器・绳文土器・石 器 4箱 | 瀬崎町3209-1 | 20061025～ 20061125 | 岡山市教育委員会教育長 | 個人 | 岡山市埋蔵文化 財センター | 岡教文第730号 20061130 |
| 瓦・陶器 貝・魚骨 17箱 3箱 | 丸の内二丁目 | 20061211～ 20070323 | 岡山市教育委員会教育長 | 岡山市長 | 岡山市埋蔵文化 財センター | 岡教文第1083号 20070329 |
| 土器(弥生～近世) 石器(弥生～近世) 木器(中世～近世) 金属器・骨(中世～近世) 土壤サンプル 65箱 4箱 8箱 1箱 30箱 | 賀田町二丁目5番1 号 | 20061116 | 国立大学法人岡山大学長 | 国立大学法人岡 山大学長 | 国立大学法人岡 山大学埋蔵文化 財調査研究セン ター | 岡教文第862-1 号 20070122 |

記念物現状変更申請（第125条）

40件

| 種別および名称 | 所在地 | 目的および原因 | 期間 | 申請者 | 面積m ² | 対応・指導事項等 | 文書番号 日付 |
|----------------|---------|----------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|------------------------------------------|---------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|
| 天然記念物 アユモドキ | 地域を定めず | 一時攝護(灘永期の 保護及び観察会) | 許可の日～ 20060630 | 岡山市教育委 員会教育長 | - | ・実施にあたっては岡山県教育 委員会の指示を受けること。 | 18委庁財第4の 177号 20060519 |
| 史跡 賀田鹿寺跡 | 賀田471-1 | 歴史的環境整備事業 として、東西両塔の 新設施設の施工指定期 地盤半部の基礎整備 及び南大門等の遺構 の有無を確認するた めの発掘調査。 | 許可の日～ 20070331 | 岡山市長 | 総計 11725m ² | ・工事に際しては、岡山市教育 委員会職員(埋蔵文化財担当)の 立会を求める。 ・その後、実施にあたっては、 岡山県教育委員会の指示をうけ ること。 | 18委庁財第4の 232号 20060616 |
| 史跡 津島遺跡 | いずみ町1番1 | 注意看板の倒壊防止 のため基礎部分に鉄 筋柱を打ち固定。 | 許可の日～ 20070331 | 岡山県総合協 力事業団 岡山県総合ダ ラウンド事務 所長 | - | ・実施にあたっては当教育委 員会文化財課職員の立会を求める こと。 ・その後実施にあたっては、当教 育委員会文化財課職員の指示に 従うこと | 岡山市教育委員 会指令文 第279-1号 20050516 |

| 種別および名称 | 所在地 | 目的および原因 | 期間 | 申請者 | 面積m ² | 対応・指導事項等 | 文書番号 日付 |
|-----------------------------|---------------|-------------------------------------------------------------|-------------------------|----------------------------------------------|------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|
| 天然記念物 アユモドキ | 地域を定めず | 一時捕獲(ミトコンドリアDNAと核DNAのマイクロサブライト分析に必要な試料を採取し、遺伝的特性と多様性の解明を図る) | 許可の日～ 20110331 | 京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科東南アジア地域研究専攻 生態環境論講座助教授 | - | ・実施にあたっては岡山県教育委員会の指示を受けること。 | 18委庁第4の372号 20060616 |
| 史跡 岡山城跡 | 丸の内二丁目3番1号 | 岡山城内建造物(不明門)に空調設備を設置するため | 20060620～ 20060621 | 岡山県知事 | - | ・実施に際しては当教育委員会文化財課職員の立会を求めること。 ・その佳実施にあたっては当教育委員会文化財課職員の指示に従うこと。 | 岡山市教育委員会指令文第303-1号 20060613 |
| 特別名勝 岡山後楽園 史跡 岡山城跡 | 後楽園 | 「幻想庭園」実施に伴い、園内に、照明灯、ロータク、発光ダイオードクリア電球、発電機等、仮設ステージ、インフレを設置 | 許可の日～ 20060903 | 岡山県知事 | - | ・施行令第5条第4項第1号ハに該当 ・事業実施に際しては、史跡の遺構に影響のないよう注意して実施すること。 ・工事の実施に際しては当教育委員会文化財課職員の立会を求めること。 ・重要な遺構等が発見された場合は、その保存のため必要な措置をとること。 ・その他、実施に当たっては当教育委員会文化財課の指示に従うこと。 | 岡山市教育委員会指令文第367-1号 20060718 |
| 特別名勝 岡山後楽園 史跡 岡山城跡 | 後楽園 | 園内に引き込まれた電線の移設及び、既存の薪割メーター支柱の撤去及び新設。 | 許可の日～ 20060930 | 岡山県知事 | - | ・施行に際しては当教育委員会文化財課職員の立会を求めること。 ・実施にあたっては当教育委員会文化財課の指示に従うこと。 | 岡山市教育委員会指令文第368-1号 20060718 |
| 史跡 神宮寺山古墳 | 中井町一丁目5 | 史跡地内の墓地への参道の修理 | 許可の日～ 20060331 | 神宮寺山共同墓地管理組合 総代 | - | ・調査に際しては岡山市教育委員会文化財課職員の立会を求めること。 ・実施にあたっては、岡山市教育委員会文化財課の指示に従うこと | 岡山市教育委員会指令文第395-1号 20060725 |
| 史跡 岡山城跡 | 丸の内二丁目3番901ほか | 「鳥城灯塔跡」イベント実施のため、月見燈、中段、天守閣前広場に、かがり火、ろうそく、行灯、灯籠等を設置する。 | 許可の日 翌日～ 20060816 | 岡山・倉敷観光連携協議会 会長 | - | ・施行令第5条第4項第1号ハに該当 ・事業実施に際しては、遺跡の遺構に影響のないよう、注意して実施すること。 ・工事の実施に際しては当教育委員会文化財課職員の立会を求めること。 ・重要な遺構等が発見された場合には、その保存のため必要な措置をとること。 ・その他、実施に当たっては当教育委員会文化財課の指示に従うこと。 | 岡山市教育委員会指令文第16-1号 20060802 |
| 史跡 津島遺跡 | いずみ町1番の1 | 史跡整備(因原補助事業)のため、既存園路の撤去、造成、復元施設の設置、木の移植等。 | 許可の日～ 20070331 | 岡山県知事 | 36,300 | ・工事に際しては、岡山県教育委員会職員の立会を求めること。 ・重要な遺構などが発見された場合は、設計変更等により、その保存を図ること。 ・その他、実施に当たっては岡山県教育委員会の指示を受けること。 | 18委庁第4の1057号 20060915 |

| 種別および名称 | 所在地 | 目的および原因 | 期間 | 申請者 | 面積㎡ | 対応・指導事項等 | 文書番号 日付 |
|-----------------------------|---------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-----------------------------------------------------|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|
| 天然記念物 アユモドキ オオサンショウウオ | 岡山県南部の吉井川流域 | 「河川水辺の調査許 金において」「河川水 辺の調査許可基本調 査マニュアル〔河川版〕」に基づき調査 を実施するため、天 然記念物捕獲の可能 性があるため。 | 許可の日～ 20070131 | 国土交通省中 国地方整備局 岡山河川事務 所長 | ~ | | 18委庁財第4の 371号 20060616 |
| 特別名勝 後楽園 史跡 岡山城跡 | 後楽園 | 後楽園花交の池から 旭川への配水(木管) の改修工事のための ボーリング調査 | 許可の日～ 20061031 | 岡山県知事 | ~ | ・実施に際しては、岡山県教 育委員会職員の立会を求めるこ と。 ・重要な遺構等が発見された場 合には、設計変更等により、そ の保存を図ること。 ・その他の実施に当たっては、岡 山県教育委員会の指示を受 けること。 | 18委庁財第4の 1058号 20060915 |
| 天然記念物 アユモドキ | 地域を定めず | 水田の水路状況下で の底水魚の生息状況 の調査 | 許可の日～ 20060926 | 岡山市貴田町 内会 会長 | ~ | ・施行令第5条第4項第1号ト に該当 ・調査の実施に際しては、アユ モドキの生存に影響のないよう 注意すること。 ・実施に際しては、当教育委員 会文化財課職員の立会を求める こと。 ・その後実施に際しては当教育 委員会文化財課と連絡協議の 上、その指示に従うこと。 ・20061004現状変更完了報告書 提出 | 岡山市教育委員 会指令文 第529-1号 20060912 |
| 史跡 岡山城跡 | 丸の内二丁目3 番901他19番 後楽園278番地 | 記念植樹 | 許可の日～ 20061221 | (社)岡山市 観光協會 会長 | ~ | ・工事に際しては岡山市教育委 員会職員（文化財組）の立会 を求めること。 ・その後実施にあたっては岡山 県教育委員会の指示をうけるこ と。 | 18委庁財第4の 1421号 20061117 |
| 史跡 岡山城跡 | 丸の内二丁目3 番901他19番 後楽園278番地 | 不閉門へのエアコン の設置 | 許可の日～ 20070331 | 岡山市長 | ~ | ・施行令第5条第4項第1号ハ に該当 ・事業実施に際しては、遺跡の 遺構に影響のないよう注意して 施工すること。 ・工事の実施に際しては、当教 育委員会文化財課職員の立会を 求めること。 ・重要な遺構等が発見された場 合は、その保存のために必要な 措置をとること。 ・その後実施に当たっては当教 育委員会文化財課の指示に従 うこと。 | 岡山市教育委員 会指令文 第548-1号 20060920 |
| 史跡 岡山城跡 | 丸の内二丁目3 番901他19番 後楽園278番地 | 樹木の枝打ち | 許可の日～ 20060930 | 津安綜合公園 他7公園指定 管理者 財团 法人岡山市公 園協会 理事 長 | ~ | ・施行令第5条第4項第1号ヘ に該当 ・事業実施に際しては、遺跡の 遺構に影響のないよう注意して 実施すること。 ・工事の実施に際しては、当教 育委員会文化財課職員の立会を 求めること。 ・重要な遺構等が発見された場 合は、その保存のために必要な 措置をとること。 ・その後、実施に当たっては当 教育委員会文化財課の指示に従 うこと。 | 岡山市教育委員 会指令文 第549-1号 20060920 |

| 種別および名称 | 所在地 | 目的および原因 | 期間 | 申請者 | 面積㎡ | 対応・指導事項等 | 文書番号 日付 |
|------------------|--------------------------|----------------------------------------------------------------------|-------------------|-------|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|
| 史跡 岡山城跡 | 丸ノ内2丁目3番901ほか | 「おかやま菊花大会」開催のため、烏城公園内に仮設物を設置する | 20061007～20061117 | 岡山市長 | - | <ul style="list-style-type: none"> ・施行令第5条第4項第1号ハに該当 ・事業実施に際しては遺跡の遺構に影響のないよう注意して実施すること。 ・工事の実施に際しては、当教育委員会文化財課職員の立会を求める。 ・重要な遺構等が発見された場合は、その保存のため必要な措置をとること。 ・その他実施に当たっては当教育委員会文化財課の指示に従うこと。 ・20061127完了届提出 | 岡山市教育委員会指令文 第558-1号 20070927 |
| 史跡 岡山城跡 | 丸ノ内二丁目3番901ほか | 史跡整備に不都合なテニスコートの観客席等の工作物を撤去 | 許可の日～20061228 | 岡山市長 | - | <ul style="list-style-type: none"> ・施行令第5条第4項第1号ハに該当 ・事業の実施に際しては、遺跡の遺構に影響のないよう注意して実施すること。 ・工事の実施に際しては当教育委員会文化財課職員の立会を求める。 ・重要な遺構等が発見された場合は、その保存のため必要な措置をとること。 ・その他実施にあたっては当教育委員会文化財課の指示に従うこと。 | 岡山市教育委員会指令文 第561-1号 20060928 |
| 史跡 岡山城跡 | 丸ノ内二丁目3番901ほか | 既設の避雷針を撤去し新たに新設付近のあるエノキに避雷針を設置 | 許可の日～20061225 | 岡山県知事 | - | <ul style="list-style-type: none"> ・工事に際しては、岡山県教育委員会職員の立会を求める。 ・重要な遺構などが発見された場合は、設計変更等により、その保存を図ること。 ・その他、実施にあたっては、岡山県教育委員会の指示をうけること。 | 18委字財第4の1420号 20061107 |
| 史跡 賓田廃寺跡 | 賓田471-1ほか | 史跡賓田廃寺跡の歴史的環境整備事業の一環として、東西両塔に記念的な展示表示を実施。主要堂塔域の基盤整備。 | 許可の日～20070331 | 岡山市長 | - | <ul style="list-style-type: none"> ・工事に際しては岡山市教育委員会職員(埋蔵文化財担当)の立会を求める。 ・重要な遺構等が発見された場合は、設計変更等により、その保存を図ること。 ・その他、実施に当たっては、岡山県教育委員会の指示を受けること。 | 18委字財第4の1426号 20061109 |
| 特別天然記念物 タンチョウ | 地域を定めず | 岡山県自然保護センターから、岡山後楽園の鶴舎へ2羽のタンチョウを移動する。 | 許可の日～200701下旬 | 岡山県知事 | - | <ul style="list-style-type: none"> ・実施に当たっては岡山県教育委員会の指示をうけること。 | 18委字財第4の1484号 20061130 |
| 史跡 岡山城跡 | 丸の内2丁目3番901外19壁後楽園278番地他 | 史跡岡山城跡歴史的環境整備事業のための、本丸下の段の整地・試掘調査、本丸中の段の遺構名称板の設置、本丸上段の発掘調査及びボーリング調査。 | 許可の日～20070331 | 岡山市長 | 250 | <ul style="list-style-type: none"> ・工事に際しては、岡山市教育委員会職員(埋蔵文化財担当)職員の立会を求める。 ・その他、実施に当たっては、岡山県教育委員会の指示を受けること。 | 18委字財第4の1492号 20061109 |

| 種別および名称 | 所在地 | 目的および原因 | 期間 | 申請者 | 面積㎡ | 対応・指導事項等 | 文書番号 日付 |
|-----------------------------|--------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|---------------------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|
| 特別名勝 岡山後楽園 史跡 岡山城跡 | 後楽園 | 後楽園花交の池から 堀川への配水(小管) が破損しており、國 庫補助による改修を 計画しているが、そ れに先立ち発掘調査 と、それに伴う資材 搬入及び作業ヤード のための仮設道設置 のため。 | 許可の日～ 20070331 | 岡山県知事 | — | ・実施にあたっては、岡山県教 育委員会の指示を受けること。 18委庁財第4の 1483号 20061117. | |
| 史跡 岡山城跡 | 丸の内二丁目3 番901外19筆 後楽園278番地 他 | 案内看板が老朽化し ており、その建て替 えを行う | 許可の日～ 20061208 | 岡山市長 | — | ・施行令第5条第4項第1号ハ に該当 ・事業実施に際しては史跡の遺 構に影響のないよう注意して施 工すること。 ・工事の実施に際しては、当教 育委員会文化財課職員の立会を 求める。 ・重要な遺構等が発見された場 合は、その保存のため必要な措 置をとること。 ・その他の実施に当たっては、当 教育委員会文化財課の指示に従 うこと。 | 岡山市教育委員 会指令文 第716 - 1号 20061124 |
| 史跡 貢田庵寺跡 | 貢田471-11ほか | 史跡貢田庵寺跡の歴 史的環境整備事業。 | 許可の日～ 20070331 | 岡山市長 | — | ・工事に際しては岡山市教育委 員会職員(埋蔵文化財担当)の 立会を求めること。 ・重要な遺構等が発見された場 合には設計変更等により、その 保存を図ること。 ・その他、実施に当たっては、 岡山県教育委員会の指示を受 けること。 | 18委庁財第4の 1246号 20061109 |
| 史跡 岡山城跡 | 丸の内二丁目3 番901外19筆 後楽園278番地 他 | 防災設備の設置 | 許可の日～ 20070331 | 岡山市長 | — | | 18委庁財第4の 1512号 20061120 |
| 史跡 夷山藩主池田家墓 所附津田永忠墓 | 円山1083 | 郵便ボストの設置 | 許可の日～ 20061228 | 岡山東郵便局 長 | — | ・事業実施に際しては史跡の遺 構に影響のないよう注意して実 施すること。 ・工事の実施に際しては、当教 育委員会文化財課職員の立会を 求める。 ・重要な遺構等が発見された場 合は、その保存のため必要な措 置をとること。 ・その他の実施に当たっては、当 教育委員会文化財課の指示に従 うこと。 ・20061228完了届提出 | 岡山市教育委員 会指令文 第811-1号 20061206 |
| 史跡 津島遺跡 | いづみ町1-1 | 施渠排水溝の設置 | 許可の日～ 20070331 | (社)岡山県 総合協力事業 団 岡山県總 合グラウンド 事務所 所長 | — | ・事業実施に際しては、遺跡の 遺構に影響のないよう注意して 実施すること。 ・工事の実施に際しては、岡山 県教育委員会文化財課職員の立 会を求める。 ・重要な遺構等が発見された場 合には、その保存のため必要な 措置をとること。 ・その他、実施に当たっては、 岡山県教育委員会文化財課の指 示に従うこと。 | 岡山市教育委員 会指令文 第807-1号 20061222 |
| 史跡 津島遺跡 | いづみ町1-1 | 盛土および排水溝の 設置 | 許可の日～ 20070331 | 岡山県知事 | 盛土面積 1741㎡ 側溝設置面 積 474㎡ | ・工事に際しては岡山県教育委 員会職員の立会を求ること。 ・重要な遺構等が発見された場 合には設計変更等により、その 保存を図ること。 ・その他、実施に当たっては、 岡山県教育委員会の指示を受 けること。 | 18委庁財第4の 1936号 20070201 |

| 種別および名称 | 所在地 | 目的および原因 | 期間 | 申請者 | 両種目 | 対応・指導事項等 | 文書番号 日付 |
|----------------|------------------------------|-------------------------------------------|-------------------|--------------------|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|
| 天然記念物 アユモドキ | 草ヶ部1815-3 ほか | ステンレス製説明看板 及びそのコンクリート基礎の設置 | 許可の日～ 20070330 | 岡山市長 | - | ・調査の実施に際しては、アユモドキの生存に影響のないよう注意すること。 ・実施に際しては当教育委員会文化財課職員の立会を求めること。 ・その他、実施に際しては当教育委員会文化財課と協議の上その指示に従うこと。 | 岡山市教育委員会指令文 第835-1号 20070109 |
| 史跡 瀬間茶臼山古墳 | 瀬間字茶臼山 700番ほか | 崩落防止のため前方部の法面に竹構を設置 | 許可の日～ 20070331 | 岡山市長 | - | ・工事に際しては、岡山市教育委員会職員(埋蔵文化財担当)の立会を求めること。 ・貴重な遺構等が発見された場合には、設計変更等によりその保存を図ること。 ・その他、実施に当たっては、岡山県教育委員会の指示を受けること。 | 18委序財第4の 1999号 20070201 |
| 史跡 赤山古墳 | 新庄下996-3ほか | ドングリの木の伐採 | 許可の日～ 20070331 | 岡山市長 | - | ・事業実施に際しては史跡の遺構に影響がないよう注意して実施すること。 ・工事の実施に際しては、当教育委員会文化財課職員の立会を求めること。 ・重要な遺構等が発見された場合には、その保存のため必要な措置をとること。 ・その他、実施に当たっては当教育委員会文化財課の指示に従うこと。 | 岡山市教育委員会指令文 第917-1号 20070111 |
| 天然記念物 アユモドキ | 地城を定めず | 水路護岸の改修 | 許可の日～ 20070330 | 岡山市長 | - | ・調査の実施に際しては、アユモドキの生存に影響のないよう注意すること。 ・実施に際しては当教育委員会文化財課職員の立会を求めること。 ・その他、実施に際しては当教育委員会文化財課と譲渡協議の上、その指示に従うこと。 | 岡山市教育委員会指令文 第894-1号 20070125 |
| 天然記念物 アユモドキ | 地城を定めず | 国庫補助事業「天然記念物再生事業」のため、人工繁殖のための採捕、水槽展示、血液採取 | 許可の日～ 200803下旬 | 岡山市長 | - | ・実施に当たっては岡山県教育委員会の指示を受けること | 18委調査第4の 2174号 20070316 |
| 史跡 岡山城跡 | 丸の内二丁目3番901外19番 後楽園278番地他 | 案内看板の補強・修理 | 許可の日～ 20070228 | 財團法人岡山市公園協会 理事長 | - | ・事業実施に際しては史跡の遺構に影響がないよう注意して実施すること。 ・工事の実施に際しては、当教育委員会文化財課職員の立会を求めること。 ・重要な遺構等が発見された場合には、その保存のため必要な措置をとること。 ・その他、実施に当たっては当教育委員会文化財課の指示に従うこと。 | 岡山市教育委員会指令文 第936-1号 20070205 |

| 種別および名称 | 所在地 | 目的および原因 | 期間 | 申請者 | 面積(m ²) | 対応・指導事項等 | 文書番号・日付 |
|----------------|---------------------------------|----------------------------------------------------|-------------------|------------------------|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| 天然記念物 アユモドキ | 地域を定めず | 機脚の建築 | 許可の日～ 20070330 | 岡山市長 | - | ・調査の実施に際しては、アユモドキの生存に影響のないよう注意すること。 ・実施に際しては当教育委員会文化財課職員の立会を求めること。 ・その他の、実施に際しては当教育委員会文化財課と連絡協議の上、その指示に従うこと。 | 岡山市教育委員会指令文 第959-1号 20070212 |
| 史跡 大多羅寺宮 | 西大寺大多羅寺 茶子山1555番ノ7 -555番3 | 排水口の伐採 参道部分への山土の布設 | 許可の日～ 20070331 | 鳥勢神社 總代 | - | ・事業実施に際しては史跡の遺構に影響がないよう注意して実施すること。 ・工事の実施に際しては、当教育委員会文化財課職員の立会を求めること。 ・重要な遺構等が発見された場合には、その保存のため必要な措置をとること。 ・その他、実施に当たっては当教育委員会文化財課の指示に従うこと。 | 岡山市教育委員会指令文 第971-1号 20070219 |
| 史跡 岡山城跡 | 丸の内二丁目 3-901 億 | 消防送水管の修繕 | 許可の日の翌日～ | 岡山市長 | - | ・事業実施に際しては史跡の遺構に影響がないよう注意して実施すること。 ・工事の実施に際しては、当教育委員会文化財課職員の立会を求めること。 ・重要な遺構等が発見された場合には、その保存のため必要な措置をとること。 ・その他、実施に当たっては当教育委員会文化財課の指示に従うこと。 | 岡山県教育委員会指令文 第970-1号 20070219 |
| 史跡 神宮寺山古墳 | 中井町・丁目5 | 墓石の設置 | 許可の日～ 20070331 | 神宮寺山共同 墓地管理組合 總代 | - | ・事業実施に際しては史跡の遺構に影響がないよう注意して実施すること。 ・重要な遺構等が発見された場合には、その保存のため必要な措置をとること。 ・その他、実施に当たっては当教育委員会文化財課の指示に従うこと。 | 岡山県教育委員会指令文 第1125-1号 20070319 |
| 天然記念物 アユモドキ | 地域を定めず | 国庫補助事業「天然記念物再生事業」のため、人工繁殖のための採捕、水槽展示、血液採取、ヒレの一部切取。 | 許可の日～ 200803末日 | 岡山市長 | - | ・実施に当たっては岡山県教育委員会の指示を受けること | 19委序財第4の 29号 20070420 |

その他の届出・申請等

計11件

文化財保護法第33条(滅失・毀損)の届出

1 件

| 種類及び名称 | 面積(m ²) | 所在地 | 目的及び原因 | 期間 | 通知者等 | 対応・指導事項 | 文書番号・日付 |
|----------------|---------------------|--------|----------|-----------------------|-----------------------------------------------|---------|----------------------|
| 天然記念物 アユモドキ | - | 地域を定めず | アユモドキの死亡 | 20050204～ 20060430 | 岡山市半田町8-3 学校法人加計学園 岡山理科大学専門 学校 校長 | | 岡理専榮第26号 20060510 |

文化財保護法第34条(所在の変更)の届出

1件

| 種類及び名称 | 面積(m ²) | 所在地 | 目的及び原因 | 期間 | 通知者等 | 対応・指導事項 | 文書番号・日付 |
|-----------------|---------------------|--------|-------------------------------------|-----------------------|------------------------------|---------|----------------------|
| 国指定重要文化財 信長記 | - | 津島中1-1 | 岡山市デジタルミュージアムで行う「岡山大学池田家文庫名品展」展示のため | 20061017～ 20061115 | 岡山市津島中一丁目1番1号 国立大学法人岡山大学長 | - | 同大精管第42号 20060920 |

文化財保護法第43条の2(修理)の届出等

1件

| 種類及び名称 | 面積(m ²) | 所在地 | 目的及び原因 | 期間 | 通知者等 | 対応・指導事項 | 文書番号・日付 |
|-------------------------------|---------------------|---------|---------------------------|-----------------------|------------------------|---------|-------------------|
| 国指定重要文化財 羽衣美家住宅(主屋・土蔵)附家相図 | - | 川入102番地 | 経年による杉板、建具等の老朽化のため、修理を行う。 | 20070110～ 20070228 | 岡山市内山下二丁目4番6号 岡山県知事 | - | 文第42号 20061109 |

岡山県文化財保護条例第12条第1項(現状変更許可申請)

8件

| 種別および名称 | 所在地 | 目的および原因 | 期間 | 申請者 | 面積m ² | 対応・指導事項等 | 文書番号・日付 |
|--------------|-----------|----------------------------------------|-------------------|------------------------------|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|
| 史跡 犬養家旧宅 | 川入102番地 | 木堂塾に避雷針を設置するためにアースを2箇所設置する | 許可の日～ 20060831 | 岡山市内山下二丁目4番6号 岡山県知事 | - | <ul style="list-style-type: none"> ・施工に際しては、岡山市教育委員会の立会を求めること。 ・貴重な遺構等が発見された場合は、設計変更等により、その保存を図ること。 ・その他実施に当たっては岡山市教育委員会の指示を受けること。 ・20060731完了届提出 | 岡山県教育委員会指令 教文保第325号 20060609 |
| 史跡 浄土寺 | 湯道 | 車裏客殿改築のため、確認調査を実施する | 許可の日～ 20060930 | 岡山市湯道699 浄土寺 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・施工に際しては岡山市教育委員会の立会を求めること。 ・貴重な遺構等が発見された場合は、設計変更等によりその保存を図ること。 ・その他実施に当たっては、岡山市教育委員会の指示を受けること。 ・20060914現状変更終了報告提出 | 岡山県教育委員会指令 教文保第639号 20060908 |
| 史跡 浄土寺 | 湯道 | 既存の客殿廊裏を解体撤去し、跡地に客殿廊裏を増築する。 | 許可の日～ 20070331 | 岡山市湯道699 浄土寺 | - | <ul style="list-style-type: none"> ・施工に際しては、岡山市教育委員会の立会を求めること。 ・貴重な遺構等が発見された場合は、設計変更等によりその保存を図ること。 ・その他実施に当たっては、岡山市教育委員会の指示を受けること。 | 岡山県教育委員会指令 教文保第826号 20061027 |
| 史跡 倉安川吉永門 | 吉井45・46番地 | 写真撮影により、石垣の展開図を作成するため不都合となる墨書き1本を伐採する。 | 許可の日～ 20061022 | 岡山市津島中3-1-1 岡山大学大学院環境学研究科 | - | <ul style="list-style-type: none"> ・事業実施に際しては、史跡の遺構に影響のないよう注意して施工すること。 ・伐採の実施に際しては当教育委員会文化財課職員の立会を求めること。 ・貴重な遺構等が発見された場合は、その保存のため必要な措置をとること。 ・その他、実施にあたっては当教育委員会文化財課の指示に従うこと。 | 岡山県教育委員会指令文 第611-1号 20061016 |

| 種別および名称 | 所在地 | 目的および原因 | 期間 | 申請者 | 面積(m ²) | 対応・指導事項等 | 文書番号 日付 |
|------------------------------|-----------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|--------------------------------|---------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| 史跡 高松城水攻め鳴谷川 疊石防工事奉行の墓 | 長野字黒沙門 山670-2 同字真土山 445-3 河鳴谷川河川敷 | 史跡地内の旧渓水施設を貯水施設に建て替え予定があり、事業に権利調整を実施する | 許可の日～ 20061130 | 岡山市大儀一 丁目1-1 岡山市長 | - | ・施工に際しては、岡山市教育委員会の立会を求める。 ・貴重な遺構等が発見された場合は、設計変更等によりその保存を図ること。 ・その他実施に当たっては、岡山市教育委員会の指示を受けること。 ・20070109現状変更終了報告提出 | 岡山県教育委員会指令 教文保第940号 20061122 |
| 史跡 倉安川吉井水門 | 吉井45-46番地 | 岡山県史跡「倉安川吉井水門の属辺整備の実施」(既設石橋の積み直し。既設コンクリート下部構造を撤去し、石階段を設置。旧水門橋(中造コンクリート)と小口径掘進工法により開孔・転落防止構の設置。通路に真砂土舗装。) | 許可の日～ 20080331 | 岡山県備前県 民局長 | - | ・工事に際しては岡山県教育委員会職員の立会を求める。 ・その他の実施に当たっては、岡山県教育委員会の指示を受けること。 | 岡山県教育委員会指令 教文保第1009号 20061214 |
| 史跡 大義家旧宅 | 川入102番地 | 土塀の修復とそれに伴う支柱3本の設置。 | 許可の日～ 20070331 | 岡山市内山下 二丁目4番6 号 岡山県知事 | - | ・工事に際しては岡山県教育委員会職員の立会を求める。 ・重要な遺構などが発見された場合は、設計変更等により、その保存を図ること。 ・その他、実施に当たっては、岡山県教育委員会の指示を受けること。 ・20070319完了届提出 | 岡山県教育委員会指令 教文保第1008号 20061214 |
| 史跡 鷹川城跡 | 塚川字城の内 | 参道整備・井戸跡復元、右灯籠手水鉢の復元、安全網の整備、廻廊整備・石垣夢椿・祝明板建て替え・照明灯の設置・水道管の整備 | 許可の日～ 20070331 | 岡山市大儀一 丁目1-1 岡山市長 | - | ・施工に際しては岡山市教育委員会の立会を求める。 ・重要な遺構などが発見された場合には、設計変更等により、その保存を図ること。 ・その他、実施に当たっては岡山県教育委員会及び岡山市教育委員会の指示を受けること。 | 岡山県教育委員会指令 教文保第1225号 20070215 |

岡山市文化財保護条例第11条第1項(修理届)

1件

| 種類及び名称 | 面積(m ²) | 所在地 | 目的及び原因 | 期間 | 通知者等 | 対応・指導事項 | 文書番号 日付 |
|---------------------|---------------------|--------|--------------|----|---------------------------------|---------|------------|
| 市指定文化財 吉備津彦神社狛神門 | - | 一宮1043 | 破損した墨模瓦の差し替え | | 岡山市一宮1043 宗教法人吉備津彦神社 代表役員 | - | - |

岡山市文化財保護条例第12条第1項(現状変更許可申請)

2件

| 種別および名称 | 所在地 | 目的および原因 | 期間 | 申請者 | 面積(m ²) | 対応・指導事項等 | 文書番号 日付 |
|-----------------------|--------|---------------------------------------|-----------------------|---------------------------------|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|
| 市指定重要文化財 吉備津彦神社狛神門 | 一宮1043 | 既設の電線が交差しており危険なため取り外し後新設して元の位置へ取り付ける。 | 20060425～ 20060725 | 岡山市一宮1043 宗教法人吉備津彦神社 代表役員 | - | ・事業実施に際しては重要文化財建造物の価値を報なわぬよう十分注意して実施すること。 ・工事の実施に際しては当教育委員会文化財課職員の立会を求める。 ・その他、実施に当たっては当教育委員会文化財課の指示に従うこと。 | 岡山市教育委員会指令 第354-1号 20060628 |
| 市指定史跡 是守藩主木下家屋形跡 | 足守793 | 中国自然歩道に案内標識を設置する | 20070226～ 20070331 | 岡山県生活環境 部 自然環境課長 | - | 遺構の保護・景観の保存の観点から実際にそぐわない事業であると考えられるため不許可。 | 岡文教第1044-1号 20070226 |

立会調査の記録

| 調査地点 | 工事の目的 | 掘削深度 （m） | 所見 | 調査担当者 | | 調査日 |
|----------------------------|--------|--------------|-------------------|---------------|----------------|----------|
| | | | | 包含層の有無 | | |
| 新庄上568 | 浄化槽埋設 | 1.8m 無 | 特になし | 主任 | 高橋 伸二 | 20060417 |
| 赤坂地内 | 上下水道 | 2.0m 無 | 特になし | 主任 | 高橋 伸二 | 20060420 |
| 清水字東六反田491-1-492-1 | 浄化槽埋設 | 2.0m 無 | 特になし | 文化財保護主事 | 河田 健司 | 20060422 |
| 高麗字下川田380番1 | 浄化槽埋設 | 2.5m 無 | 河道内 | 主任 | 高橋 伸二 | 20060508 |
| 大崎字西之前111番4 | 掘壁掘削 | 0.9m 無 | 特になし | 主任 | 高橋 伸二 | 20060512 |
| 国府市場376-8 | 浄化槽埋設 | 1.0m 有 | 特になし | 文化財保護主事 | 西田 和浩 | 20060518 |
| 東古坂209番地先～216番地先 | 上下水道 | 0.9m 有 | 特になし | 文化財保護主事 | 河田 健司 | 20060519 |
| 津島篠ヶ瀬5-21番地～津島西坂二丁目6-25番地先 | 上下水道 | 1.4m 無 | 特になし | 文化財保護主事 | 河田 健司 | 20060516 |
| 古佛津字井手ノ元1388番9ほか | 宅地造成 | 0.7m 造成土中 | 特になし | 文化財保護主事 | 河田 健司 | 20060524 |
| 小山字小山田437-5 | 宅地造成 | 0.9m 耕土内 | 特になし | 文化財保護主事 | 河田 健司 | 20060526 |
| 尾守781-2～872番地先 | 上下水道 | 1.2m 造成土中 | 造成土は近世 | 主任 | 高橋 伸二 | 20060530 |
| 北方一丁目1220 | 集合住宅建設 | 3.0m 無 | 水田層 | 主任 文化財保護主事 | 高橋 伸二 田嶋 正直 | 20060601 |
| 国府市場字下唐戸244番5 | 基礎掘削 | 1.1m 有 | 特になし | 主任 | 高橋 伸二 | 20060605 |
| 中井字四反田226-4-229-4 | 宅地造成 | 0.3m 有 | 特になし | 文化財保護主事 | 河田 健司 | 20060608 |
| 清水字東六反田491-1-491-5-492-1 | 集合住宅建設 | 1.7m 無 | 水田層 | 主任 | 高橋 伸二 | 20060608 |
| 中井町366番1-366番5 | 集合住宅建設 | 0.9m 無 | 特になし | 文化財保護主事 | 西田 和浩 | 20060613 |
| 国府市場字高下402-5 | 浄化槽埋設 | 2.0m 無 | 特になし | 文化財保護主事 | 西田 和浩 | 20060614 |
| 津島東四丁目2456番1 | 表層改良 | 1.5m 有 | 特になし | 文化財保護主事 | 河田 健司 | 20060619 |
| 泰造町二丁目15-15番地先～19-18番地先 | 上下水道 | 1.0m 造成土中 | 特になし | 文化財保護主事 | 河田 健司 | 20060619 |
| 文化財保護主事 | 西田 和浩 | | | | | |
| 国府市場407-4 | 浄化槽埋設 | 2.0m 無 | 特になし | 文化財保護主事 | 西田 和浩 | 20060620 |
| 南方西丁目1531-1-1531-6-1531-11 | 宅地造成 | 0.8m 耕土直下 | 特になし | 文化財保護主事 | 河田 健司 | 20060630 |
| 大和町二丁目4-50番地先～9-5番地先 | 上下水道 | 1.8m 無 | GL-1.8mでブラックバンド検出 | 文化財保護主事 | 河田 健司 | 20060705 |
| 高麗362-6番地～国44-1番地先 | 上下水道 | 1.5m 有 | 特になし | 文化財保護主事 | 河田 健司 | 20060706 |
| 川入75-1番地先～100-5番地先まで | 上下水道 | 1.1m 有 | 特になし | 文化財保護主事 | 河田 健司 | 20060707 |
| 越1,699-1番地先～1467-5番地先まで | 上下水道 | 0.85m 有 | 包含層は斜面堆積と思われる | 文化財保護主事 | 河田 健司 | 20070711 |
| 西幸川483-17～590-4 | 上下水道 | 1.4m 無 | 特になし | 文化財保護主事 | 河田 健司 | 20060725 |

| 調査地点 | 工事の目的 | 掘削深度 包含層の有無 | 所見 | 調査担当者 | | 調査日 |
|---------------------------|----------|----------------|---------------------------|--------------------------------|--|-----------------------|
| | | | | | | |
| 津島本町1856-1ほか | 宅地造成 | 1.0m 無 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20060725 |
| 豊浦1390-1 | 携帯電話鉄塔建設 | 4.0m 無 | GL-1.5mで山土層 | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20060727 |
| 藤原光町二丁目1-2番地～8-10番地先 | 上下水道 | 1.5m 無 | 河道 | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20060808 |
| 京山二丁目2-29地先～伊島町一丁目3-50番地先 | 上下水道 | 1.2m 無 | 木田層 | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20060809 |
| 一宮市吉備中山1043 | 休憩所建設 | 0.3m 造成土中 | 特になし | 主任 草原 孝典 | | 20060818 |
| 高松原古才493地先～591-5地先 | 上下水道 | 1.3m 耕土中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20060822 |
| 高島新屋敷字国長98-26 | 浄化槽埋設 | 1.2m 有 | 特になし | 文化財保護主事 西田 和浩 | | 20060825 |
| 豊町360番 1ほか | 宅地造成 | 1.5m 無 | 河道 | 文化財保護主事 西田 和浩 | | 20060828 |
| 牛井町2-60番～3-37番 | 上下水道 | 6.0m 有 | 南端部部分に包含層確認 | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20060907～ 20060908 |
| 岡府市場字高下407番】 | 基礎掘削 | 0.3m 耕土中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20060911 |
| 御津字辻352-1 | 上下水道 | 0.8m 耕土中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 文化財保護主事 西田 和浩 | | 20060912 |
| 御津字坂地内(原遺跡東側近接地) | 上下水道 | 0.7m 耕土中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 文化財保護主事 西田 和浩 | | 20060912 |
| 吉備津字恋前2135 | 宅地造成 | 0.7m 耕土中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20060913 |
| 御津字坂1122地先ほか | 上下水道 | 0.8m 造成土中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20060915 |
| 東古松二丁目4-1地先～6-16地先まで | 上下水道 | 0.9m 耕土中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20061002 |
| 私園字北国長54-1 | 浄化槽埋設 | 1.75m 有 | GL-0.8～1.55mで古代・中世包含層 | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20061003 |
| 雄町562-3 | 宅地造成 | 0.4m 有 | GL-40cmで包含層。頸壺器、土師器片混入。 | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20061004 |
| 丸ノ内二丁目1-3番地先 | 通信ケーブル管路 | 0.9m 造成土中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20061007 |
| 田益1236-7～1255-3 | 上下水道 | 1.1m 無 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20061013 |
| 御津字坂441地先～795地先 | 上下水道 | 1.2m 耕土中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20061017 |
| 吉備津字恋前2135 | 浄化槽埋設 | 2.0m 無 | 表土から土器片少量。低湿地帯層。 | 文化財保護主事 安川 満一 | | 20061018 |
| 邑久郷1353-23-73 | 浄化槽埋設 | 2.0m 無 | 表土の下は山土層 | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20061018 |
| 内山下二丁目4-1地先～丸の内二丁目6-5地先 | 上下水道 | 0.8m 造成土中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20061020 |
| 辰巳町地内 | 基礎掘削 | 0.4m 造成土中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20061020 |
| 天瀬64番地 | 基礎掘削 | 0.4m 造成土中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20061024 |
| 岡字四ノ宮416-1,417-4 | 宅地造成 | 0.8m 有 | GL-60cmに古代の土器片 片を含む包含層 | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20061027 |
| 藤原光町三丁目1-4番地～二丁目13-2番地先 | 上下水道 | 1.4m 有 | GL-90cmで包含層。南側 は水田層。 | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20061031 |
| 小山字田中473番 | 浄化槽埋設 | 2.0m 無 | 低湿地の下は河道 | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20061104 |
| 新庄上字岩崎296 | 基礎掘削 | 1.0m 無 | 過去に焼山まで削平をうけ ている。 | 主任 高橋 伸二 | | 20061107 |
| 高松原古才地内 | 管路近代化工事 | 1.0m 無 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20061109 |
| 南方西丁目1527-34 | 浄化槽埋設 | 2.0m 無 | 旧水田耕土の下は緻砂層。 その下は粘土層。 | 文化財保護主事 河田 健司 | | 20061113 |

| 調査地点 | 工事の目的 | 掘削深度 | 所 見 | 調査担当者 | 調査日 |
|------------------------------|------------------|--------------|----------------------------|---------------------------|----------|
| | | 包含層の有無 | | | |
| 雄町27地先～575-6地先外2件 | 上下水道 | 0.7m 無 | 南青灰色シルト層 | 文化財保護主事 河田 健司 | 20061117 |
| 足守729-3～759-5 | 上下水道 | 1.8m 無 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | 20061121 |
| 上土田字倉ヶ市119番6、120番8 | 浄化槽埋設 | 2.0m 新土中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | 20061121 |
| 伊福町一丁目20-12 | 看板設置 | 1.1m 有 | GL-1.0mより淤生包含層。 | 文化財保護主事 河田 健司 | 20061128 |
| 中井32-8地先～184地先 | 上下水道 | 1.0m 造成土中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | 20061128 |
| 国府市場字高下407番1 | 浄化槽埋設 | 1.6m 無 | 河道 | 文化財保護主事 西田 和浩 | 20061129 |
| 加茂字大牟139番1 | 浄化槽埋設 | 1.9m 無 | 造成土約1.4m。その下に 水田層4層。 | 文化財保護主事 河田 健司 | 20061130 |
| 平山89-7地先～356番1地先 | 道路延長・拡幅 | 0.8m 無 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | 20061130 |
| 藤原光町二丁目294-3～一丁目10-6 | 上下水道 | 7m(被坑) 無 | 低湿地 | 文化財保護主事 河田 健司 | 20061201 |
| 津寺370番地 | 道路延長・拡幅 | 0.7m 無 | 洪水砂 泥炭層 | 文化財保護主事 河田 健司 | 20061205 |
| 都字松原1010番2 | 携帯電話鉄塔建設 | 3.0m 無 | 耕土の下は山土層 | 主任 高橋 伸二 文化財保護主事 河田 健司 | 20061206 |
| 大和町二丁目8-9地先～10-21地先 | 上下水道 | 0.7m 無 | 沼沢地 | 文化財保護主事 河田 健司 | 20061220 |
| 吉備津931 | 防矢ネット設置 | 2.0m 有 | 4箇所のうち北側から3箇所 は有り。斜面堆積。 | 文化財保護主事 河田 健司 | 20061221 |
| 天瀬21番21ほか | 事務所ビル建設 | 1.3m 有 | 近世の造成土棟出 | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070109 |
| 学南町一丁目232-22ほか | 宅地造成 | 0.3m 耕土中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070112 |
| 藤原光町一丁目12-16地先～二丁目 12-5地先 | 上下水道 | 0.8m 有 | 微高地末端と思われる | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070112 |
| 伊福町二丁目9-13 | 基礎掘削 | 掘削せず | 現地表面に基礎を築くため 掘削せず | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070119 |
| 津島豊が瀬6-3地先～津島西坂二丁目 6-1地先 | 上下水道 | 0.8m 造成土中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070122 |
| 中島340-1 | 特別高圧電線用の 管路埋設 | 2.0m 無 | GL-1.2m付近より洪水砂 | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070124 |
| 津高台三丁目地内 | 野外駐車場建設 | 既に削平 無 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070129 |
| 北方一丁目1022-1 | 浄化槽埋設 | 1.8m 有 | GL-90cm～130cmで包含層。 | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070130 |
| 雄町298-1-298-4の一部 | 道路建設 | 0.7m 造成土中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070201 |
| 加茂610番地先～606-1番地先 | 市道拡幅・延長 | 0.5m 有 | GL-25～30cm付近より包含 層(半根) | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070202 |
| 吉備津1429-3番地～1717番地先 | 市道拡幅・延長 | 0.7m 有 | GL(道路面)-0.65mで中 世包含層検出 | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070205 |
| 赤田61-7番地～259-2番地先 | 上下水道 | 1.7m 無 | 一部に斜面堆積の層があ るが基本は低湿地 | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070206 |
| 雄町298 | ガス管埋設 | 0.9m 耕土中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070206 |
| 平山75-2 | 携帯電話鉄塔建設 | 2.5m 無 | 河道 | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070213 |
| 吉備津字片山1600番7 | 浄化槽埋設 | 1.6m 造成土中 | 江戸期に盛土して堅敷地造 成か。衛前焼坑有 | 主任 高橋 伸二 | 20070216 |
| 広瀬町1-29～番町二丁目7-13地先 | 上下水道 | 0.8m 無 | 水田層 | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070220 |
| 津高台3丁目2042-13 | 基礎掘削 | 0.2m 無 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070228 |
| 中井253-2～292-3 | 上下水道 | 0.7m 擾乱坑中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070305 |
| いづみ町2-1 | 植樹 | 0.6m 造成土中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070306 |

| 調査地点 | 工事の目的 | 掘削深度 | 所見 | 調査担当者 | 調査日 |
|---------------------|---------|-------------|-------------------------------|---------------|----------|
| | | 包含層の有無 | | | |
| 北方一丁目644-2 | 浄化槽埋設 | 1.9m 有 | GL - 120cmの所に包含層。 基盤は軟らかい。 | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070312 |
| 御津字垣430~500 | 上下水道 | 1.5m 無 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070313 |
| 足守718番地先 | 電柱設置 | 2.0m 有 | GL - 40cmから近世包含層。 土師質瓦片有り。 | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070319 |
| 慈爪178番1地先～265番1地先 | 市道延長 拡幅 | 0.6m 無 | 粘土取り穴に真砂を入れて いる。 | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070319 |
| 高松田中281番地1地先～282番地先 | 市道延長 拡幅 | 0.4m 耕土中 | 特になし | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070322 |
| 諫島東2-7-1 | 基礎掘削 | 1.0m 有 | GL - 85cmで赤生包含層。 | 文化財保護主事 河田 健司 | 20070327 |

南方(済生会)遺跡から出土した大型植物化石 2

新山雅広(バレオ・ラボ)

1. はじめに

岡山県南方(済生会)遺跡の貝塚の貝層中の植物遺体を検討し、弥生時代の食用植物を明らかにする一端とした。

2. 試料と方法

大型植物化石の検討は、土嚢袋10袋分の貝層を洗浄して抽出された大型植物化石と残渣について行った。大型植物化石の採集・同定・計数は、実体顕微鏡下で行った。

3. 出土した大型植物化石

全試料で同定されたのは、木本が14分類群と分類群不明(堅果類・芽・刺)であり、草本が36である。また、種実以外にも虫えい、菌核、卵のう?が含まれていた。これら種実類の出土個数は表1に示した。以下に、各試料の大植物化石を記載する。

E 5貝中3B: 木本はキイチゴ属、ブドウ属種子・炭化種子、不明芽がやや目立ち、コナラ属、ブナ科、クワ属、フユイチゴ、サンショウ、カラスザンショウ、サルナシなどが含まれていた。草本は、イヌコウジュ属またはシソ属が最も多産し、次いでナス属が多産した。また、イネ炭化胚乳、アワ、カナムグラ、アサ、サナエタデ近似種、ヤナギタデ、タカサプロウも比較的多産した。他に、キビ、ヒエ、イネ科、ホタルイ属、クワクサ、ポンクトクタデ近似種、イヌタデ近似種、シロザ近似種、ヒユ属、ダイズの仲間、カタバミ属、エノキグサ、シソ属、メロン仲間、ヒヨウタン仲間も含まれていた。

E 5貝中5B: 草本のみであり、アサが多産した。他はカナムグラとエノキグサのみが僅かに含まれていた。

F 6貝中1: 木本はコナラ属、サンショウが若干目立ち、モモ核・炭化核、イヌザンショウ、カラスザンショウ、ブドウ属が含まれていた。草本は、イネ炭化胚乳がやや目立ち、ヒヨウタン仲間が僅かに含まれていた。

F 6貝中1(Sec1⑯): 木本はコナラ属、モモ炭化核、ブドウ属種子・炭化種子、不萌芽が僅かであった。草本はイネ炭化胚乳、メロン仲間がやや目立ち、アワ、アサ、ヤナギタデ、ヒシ属、シソ属、ヒヨウタン仲間が僅かに含まれていた。

F 6貝下1: 木本はヤマモモ、コナラ属、モモ核、サンショウ、イヌザンショウ、カラスザンショウ、ブドウ属種子、不明堅果類が僅かであった。草本はイネ炭化胚乳、アワ、ホタルイ属、ヒシ属、シソ属、メロン仲間、ヒヨウタン仲間が僅かに含まれていた。

F 5貝下Ⅲ: 木本はブドウ属種子、不明刺、草本はイネ炭化胚乳のみが僅かであった。

F 6貝下Ⅲ: 木本はブドウ属種子・炭化種子がやや目立ち、ヤマモモ、アカガシ亜属、コナラ属、モモ炭化核、カラスザンショウ、不明芽・刺が僅かであった。草本はイネ炭化胚乳がやや目立ち、アワ、ウキヤガラ、ホタルイ属、カナムグラ、アサ、ポンクトクタデ近似種、ササゲ属、シソ属、メロン仲間、ヒヨウタン仲間、オナモミが僅かであった。

4. 主な大型植物化石の形態記載

(1) コナラ属アカガシ亜属 *Quercus* subgen. *Cyclobalanopsis* 効果

花柱・柱頭は保存されていないが、首が太く突出するので、アカガシ、シラカシの類と思われる。

(2) コナラ属 *Quercus* 果実

F 6貝中Iのうち、7点は果皮片であったが、これ以外はいずれも尻(殻斗との付着部)であった。

尻径は小さいものが多い。

(3) ブナ科 Fagaceae 果実

径3~6mm程度の果皮片である。微細で乾燥しているため、コナラ属やクリなどの識別は困難であった。

(4) モモ *Prunus persica* Batsch 核、炭化核

側面観は卵形～卵円形、上面観は両凸レンズ形。下端に臍があり、一方の側面には縫合線が発達する。表面には不規則に流れるような溝と穴がある。未炭化核は長さ17~18mm、幅14~15mm、厚さ11~13mm程度のものと、その他にF6貝中Iには長さ11mm、幅8mm、厚さ7mm程度と非常に小型なものが1点含まれていた。炭化核は長さ15.5~25mm、幅20mm、厚さ15~17mm程度で厚みがある。

(5) カラスザンショウ *Zanthoxylum ailanthoides* Sieb. et Zucc. 種子、炭化？種子

表面には大きな深い網目紋があり、一方の側面には種子長と同程度の細長い臍がある。E5貝中3Bには、炭化しているように見えるものもあったが、不明確であった。

(6) アドウ属 *Vitis* 種子、炭化種子

側面観は卵形、上面観は梢円形。背面には匙状の臍があり、腹面には穴が2つある。未炭化と炭化の識別をしたが、実際には紛らわしいものも含まれていた。また、生(半)焼けのように見えるものもあった。

(7) 堅果類 nut 炭化子葉など

E5貝中3Bにはオニグルミ核、堅果類子葉の可能性があるものが微量に含まれていたが、微細破片であり、固定には至らなかった。F6貝下Iの1点はおそらく炭化子葉であり、コナラ属の可能性が考えられたが、同定には至らなかった。

(8) イネ *Oryza sativa* Linn. 未炭化穎、炭化胚乳

側面観・上面観共に梢円形。両面の表面には、縦方向の2本の筋があり、3等分される。これの真ん中は隆起し、両端は一段下がる。穎が少し付着したものも見られた。穎の表面には規則的に配列する独特的の顆粒状突起がある。

(9) キビ *Panicum miliaecum* Linn. 炭化胚乳

側面観は円形ないし卵形で先端が窄まってやや尖り気味となるものもある。断面は片凸レンズ形で厚みがある。胚の長さは胚乳の長さの1/2程度と短い。臍は幅が広いうちわ型。欠損しているものもあるが、長さ1.5~2.3mm、幅1.3~1.9mm程度。

(10) ヒエ *Echinochloa crus-galli* P.Beauv.var. *fumentacea* Trin. 炭化胚乳

側面観は卵形、断面は片凸レンズ形であるが、厚みは薄くやや扁平である。胚は幅が広く、長さは胚乳の長さの2/3程度と長い。臍は幅が広いうちわ型。先端は少し欠損しており、穎が付着する。残存長2.2mm、幅1.5mm程度。

(11) アワ *Setaria italica* Beauv. 炭化胚乳

側面観は円形～卵円形。胚の長さは胚乳の長さの2/3程度。腹面下端中央の窪んだ位置に細長い梢円形の小さな臍がある。穎が付着したものがかなり目立ち、元は穎果であったと推定される。長さ1.2~2.1mm、幅1.1~1.8mm程度。アワとしては大きさ・外形にややばらつきがある。

(12) イネ科 Gramineae 炭化胚乳

いずれも同一種と推定され、概ね完形のものが1点と胚部側の破片が3点であった。概ね完形のものは、残存長4.9mm、幅1.8mm程度でかなり細長い。胚は小さく、三角形を呈する。

(13) ホタルイ属 *Scirpus* 果実、炭化？果実

光沢のある黒色で側面観は倒卵形、上面観は片凸レンズ形。表面には横方向の皺がある。F6貝下Iには炭化しているように見えるものもあったが、不明確であった。

(14) カナムグラ *Humulus scandens* (Lour.) Merill 種子

二面の円形で臍は白く心形。完形でないものは半分に割れた1/2片のものを多く含む。

(15) アサ *Cannabis sativa* Linn. 種子梢円形レンズ形。下端には梢円形の臍がある。完形でないもの

は半分に割れた1/2片のものを多く含む。

(16) ヤナギタデ *Polygonum hydropiper* Linn. 果実

二面の片凸ないし両凸レンズ形で表面には微細な網目紋がある。E5貝中3Bの中には炭化しているよう見えるものも混じっていたが、不明確であった。

(17) ササゲ属 *Vigna* 炭化種子

上面のほぼ中央に長さ1.5mm前後の長楕円形の臍がある。臍の周囲は肥厚し、一端の側に種瘤が見える。長さ4.3mm、幅2.8mm、厚さ2.8mm程度。

(18) ダイズの仲間 *Glycine max* type 炭化種子

長さ5.5mm、幅4.1mm、厚さ3.1mmでやや扁平。臍は焼せて真ん中から2つに割れているが、長さ2mm程度の扁平楕円形で中央からやや片寄った位置にある。

(19) ヒシ属 *Trapa* 果実

出土したのは、いずれも1本の刺状の突起(角)である。小型なヒシ属と思われる。

(20) シソ属 *Perilla* 果実

倒卵形で表面には大きな浅い網目紋がある。長さ1.7~2.3mm、幅1.4~2.1mm程度。なお、長さ・幅共に1.0~1.2mm程度と小さなものとイヌコウジュ属, *Mosla*, 長さ1.3~1.6mm、幅1.1~1.6mm程度で中間的なものや破片で大きさの分からぬものをイヌコウジュ属またはシソ属, *Mosla* and/or *Perilla*とした。

(21) ナス属 *Solanum* 種子

扁平な楕円形~円形で一端が僅かに窪む。表面には細かい網目紋がある。長さ1.2~2.2mm程度。

(22) メロン仲間 *Cucurbita melo* Linn. 種子

長さ3.4~5.5mm程度。試料は乾燥しているが、明らかに変形したものや状態の悪いものは少ないので、ほぼ本来の長さを保っていると思われる。いずれも藤下(1984)による6.0mm以下の小粒種子(雑草メロン型)である。

(23) ヒヨウタン仲間 *Lagenaria siceraria* Standl. 種子

長さ8.4~12.0mm程度であり、センナリヒヨウタンのような小型の種子である。なお、E5貝中3Bの破片12点は、完形換算で2~3個分である。

5. 考察

出土した分類群のうち、利用されていたと考えられるのは、栽培植物のモモ、イネ、キビ、ヒエ、アワ、アサ、シソ属、メロン仲間、ヒヨウタン仲間、栽培種か野生種か不明であるが、イネ科、ササゲ属、ダイズの仲間である。栽培種以外では、ブドウ属、サルナシを含むマタタビ属、堅果類が炭化しており、利用されたものである可能性が高い。他では、ヤマモモ、コナラ属、クワ属、フユイチゴを含むキイチゴ属、サンショウ、ヒシ属などが主に食用として有用であるが、利用された明確な根拠はない。後藤(2004)によれば、岡山県内の弥生時代の遺跡では、イネ、ムギ類、雑穀としては、マメ類のみ(南溝手遺跡)か、イネとアワがセット(上東遺跡、津島遺跡)で出土する例がある。本遺跡では、イネ、アワ、マメ類(ササゲ属、ダイズの仲間)がセットで出土し、その他にキビ、ヒエ、イネ科も出土したことから、利用植物の多様性が窺われる。イネは多くの地点で出土し、最も多産するが、アワも比較的多くの地点で出土し、E5貝中3Bでは、イネを上回る程の出土個数である。これらのことから、周辺では、水田のみならず、畑作地もかなり展開されていた可能性が考えられる。

遺跡周辺の古植生は、ヤマモモ、アカガシ亜属の出土から、照葉樹林が成立していたと推定される。二次林要素のカラスザンショウを普通に含むことから、一部は人間の干渉を受けていた可能性がある。河川内には、抽水~湿地性のウキヤガラ、ホタルイ属、サナエタデ近似種、ポンクトクタデ近似種、ヤナギタデ、浮葉植物のヒシ属、タカサゴロウなどが生育していたと推定される。あるいは、河川周辺にこれらが生育する水湿地が存在し、水田にしばしば雑草として生育するタカサゴロウの多産およびイネ未炭化穎の随伴から、水田が存在していた可能性もある。また、河川周辺には、幾分乾き気味の

場所も存在し、蔓性のカナムグラ、クワクサ、イヌタデ近似種、シロザ近似種、ヒユ属、エノキグサ、イヌコウジュ属、オナモミなどが生育していたであろう。これらは、人間の攪乱を受ける場所に生育する分類群であり、人間活動の影響を強く受ける場が存在していたと推定される。例えば、路傍や畠地であり、上記した雑穀などが栽培されていたのかもしれない。

6. おわりに

本遺跡で利用されていたのは、モモ、ブドウ属、サルナシを含むマタタビ属、堅果類、イネ、キビ、ヒエ、アワ、イネ科、アサ、ササゲ属、ダイズの仲間、シソ属、メロン仲間、ヒヨウタン仲間と多様であった。

遺跡周辺には、ヤマモモ、アカガシ亜属から成る照葉樹林が成立しており、一部は人間の干渉を受け、カラスザンショウなどが生育していた。河川内ないし河川周辺には、ホタルイ属、ヤナギタデ、ヒシ属、タカサゴロウなどが生育しており、水田が存在していた可能性も考えられた。また、アワなどが栽培される畠地が存在していた可能性も考えられ、そのような場所にカナムグラ、クワクサ、シロザ近似種などが生育していた。

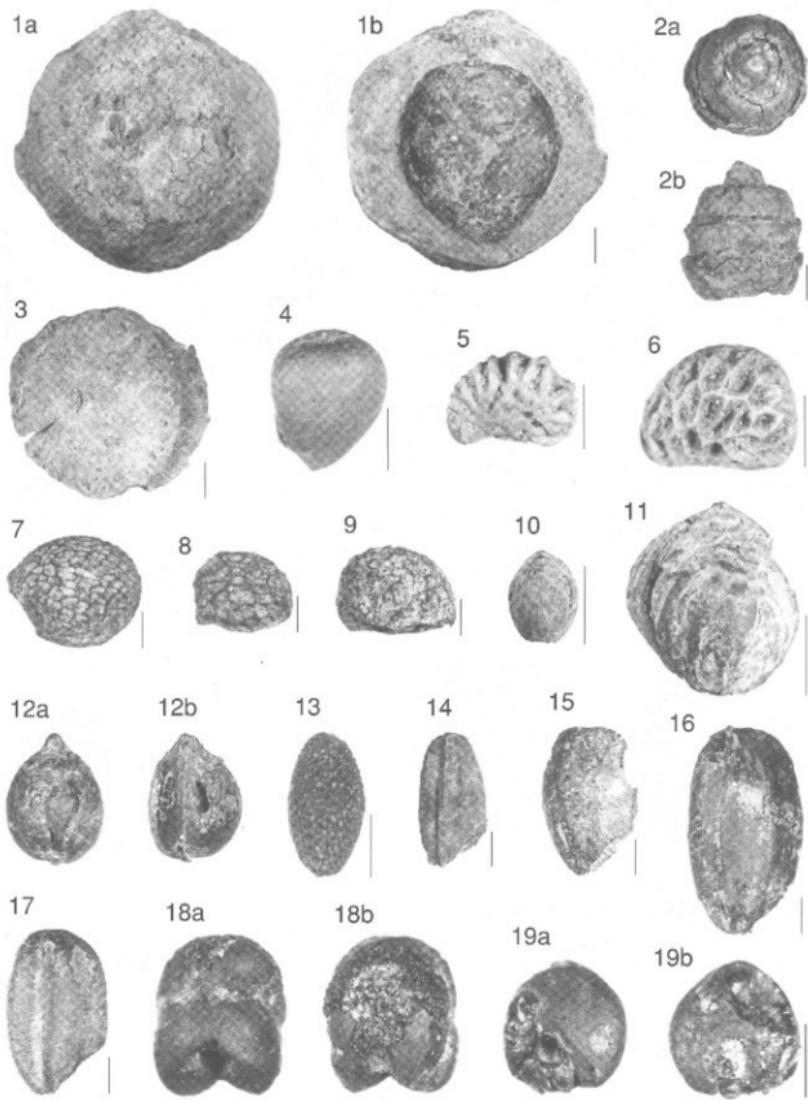
引用文献

後藤直(2004)植物質食料—弥生時代と無文土器時代農耕の比較のために—. 東アジア先史時代における生業の地域間比較研究. 平成12年度～15年度科学研究費補助金基盤研究(B)(2)研究成果報告書, 57-161, 東京大学大学院人文社会系研究科考古学研究室.

藤下典之(1984)出土遺体よりみたウリ科植物の種類と変遷とその利用法. 古文化財に関する保存科学と人文・自然科学—総括報告書, 638-654, 同朋社.

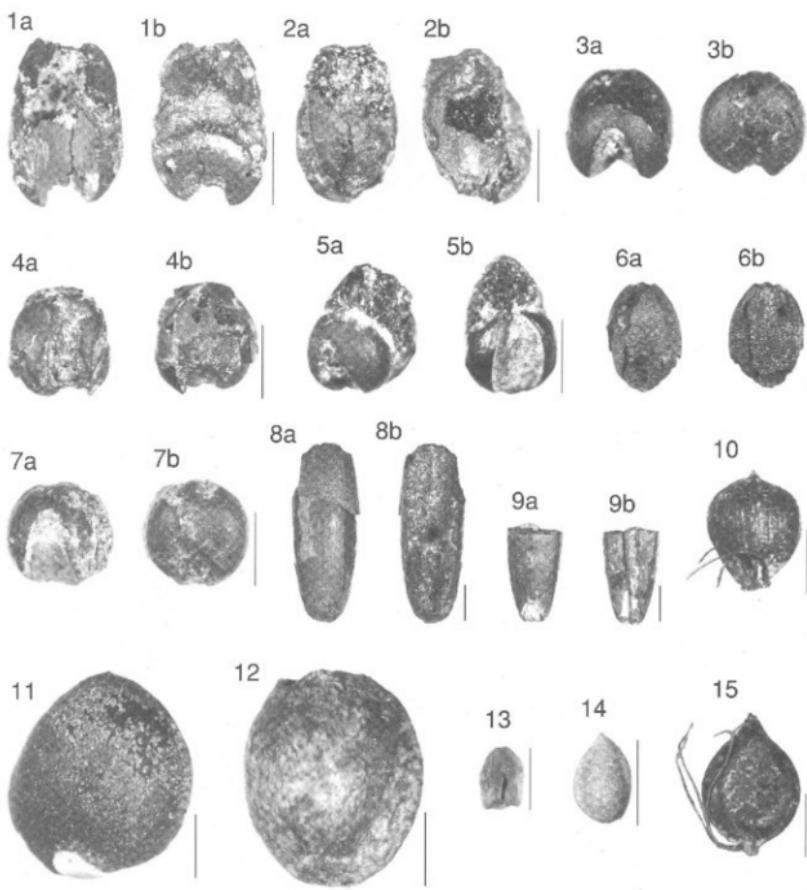
表1 大型植物化石出土一覧表
数字は個数、() 内は半分ないし破片の数を示す

| 分類群・部位 | E5貝中 | | | | | |
|---------------------------|------------|------------|--------|-----------------|--------|------------|
| | E5貝中 3B | E5貝中 5B | F6貝中 I | F6貝中 I Sec19 | F6貝下 I | F6貝下 III |
| ヤマモモ | 核 | | | | 1(2) | (1) |
| コナラ属アカガシ至属 | 幼果 | | | | | 1 |
| コナラ属 | 果実 | (4) | (15) | (3) | (6) | (3) |
| ブナ科 | 果実 | (8) | | | | |
| クワ属 | 種子 | 3 | | | | |
| モモ | 核 | | 3(2) | | 1(5) | |
| | 炭化核 | | 1 | 1 | | 1(1) |
| フユイチゴ | 核 | 1 | | | | |
| キイチゴ属 | 核 | 15(1) | | | | |
| サンショウ | 種子 | 2 | 8(2) | | 2(1) | |
| イヌサンショウ | 種子 | | 2 | | 2 | |
| カラスサンショウ | 種子 | 5 | 1 | | 3(3) | 1(5) |
| | 炭化子葉など | 1 | | | | |
| ブドウ属 | 種子 | 3(19) | 1(1) | (1) | 1(5) | 1(3) 2(17) |
| | 炭化種子 | 2 | | 3 | | 2 |
| ゼルナシ | 炭化種子 | 3 | | | | |
| マタタビ属 | 炭化種子 | 1 | | | | |
| 堅果類 | 炭化子葉など | | | | (1) | |
| 不明 | 芽 | 19 | | 1 | | 3 |
| | 刺 | 2 | | | 1 | 2 |
| イネ | 未炭化穀 | (2) | | | | |
| | 炭化胚乳 | 26(48) | 10(1) | 11(1) | 6 | 1 14(4) |
| キビ | 炭化胚乳 | 6 | | | | |
| ヒエ | 炭化胚乳 | 1 | | | | |
| アワ | 炭化胚乳 | 54 | | 1 | 1 | 1 |
| イネ科 | 炭化胚乳 | 14(4) | | | | |
| スゲ属 | 果実 | 1 | | | | 1 |
| ウキヤガラ | 果実 | | | | | |
| ホタルイ属 | 炭化子葉 | 10 | | | 1 | 2 |
| カナムグラ | 種子 | 17(101) | (3) | | | (4) |
| アサ | 種子 | 22(12) | 1(45) | 2 | | 1 |
| クワクサ | 果実 | 4 | | | | |
| カラムシ属 | 種子 | 5 | | | | |
| サナエタガ近似種 | 果実 | 22(1) | | | | |
| ボントクタガ近似種 | 果実 | 6(3) | | | | (2) |
| ヤナギタガ | 果実 | 30(12) | | (1) | | |
| イタタガ近似種 | 果実 | 8 | | | | |
| シロザ近似種 | 種子 | 6(2) | | | | |
| ヒユ属 | 種子 | 1(1) | | | | |
| ナデシコ科 | 種子 | 1 | | | | |
| ヘビイチゴ属、オランダイチゴ属、またはキジムシロ属 | 核 | 1 | | | | |
| ササガ属 | 炭化種子 | | | | | 1 |
| ダイズの仲間 | 炭化種子 | 1 | | | | |
| カタバミ属 | 種子 | 13(6) | | | | |
| エノキギサ | 種子 | 3 | 1 | | | |
| ヒシ属 | 果実 | | | (1) | (1) | |
| セリ科 | 果実 | 1(2) | | | | |
| シソ属 | 果実 | 17(9) | | 1 | 1 | 1 |
| ナス属 | 果実 | 35 | | | | |
| イヌコウジユ属 | 果実 | 150(57) | | | 1 | |
| イヌコウジユ属またはシソ属 | 果実 | 2 | | | | |
| シソ科 | 果実 | | | | | |
| ナス属 | 種子 | 72(9) | | | | |
| メロン仲間 | 種子 | 12(15) | | 9(1) | 2(4) | 3 |
| ヒヨウタン仲間 | 種子 | (12) | | 1(1) | 1(1) | 1(6) |
| タカサゴロウ | 果実 | 31(7) | | | | |
| オナモミ | 果実 | | | | | 1(1) |
| キク科 | 果実 | 1 | | | | |
| | 虫えい | | | | | 1 |
| | 薔薇 | 7 | | | | |
| | 崩れのう? | 19 | | | | |



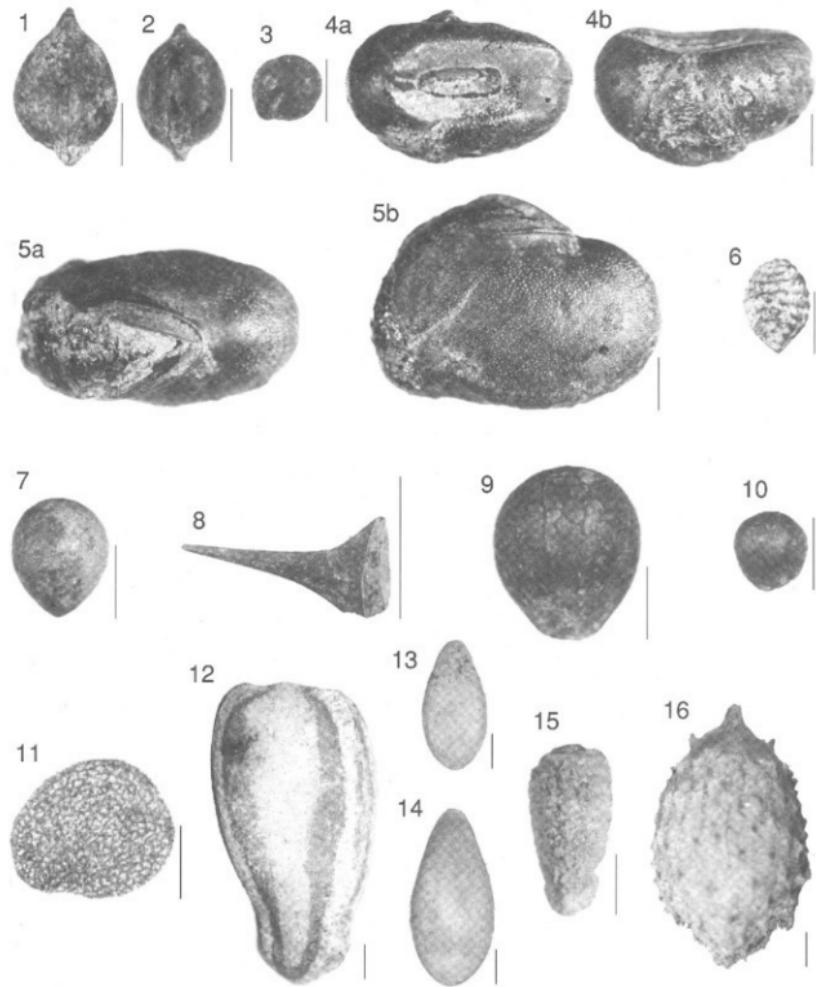
図版1 出土した大型植物化石 (スケールは1mm)

- 1.ヤマモモ、核
- 2.コナラ属アカガシ亜属、幼果
- 3.コナラ属、果実
- 4.クワ属、種子
- 5.フイチゴ、核
- 6.キイチゴ属、核
- 7.サンショウ、種子
- 8.カラスザンショウ、種子
- 9.カラスザンショウ、炭化?種子
- 10.モモ、核
- 11.モモ、炭化核
- 12.ブトウ属、炭化種子
- 13.サルナシ、炭化種子
- 14~17.イネ、炭化胚乳
- 18,19.キビ、炭化胚乳 (E5貝中3B:4~6,8,9,13~15,18,19/F6貝中I:3,10,11/F6(Sec1)貝中I:@:12,16,17/F6貝下I:7/F6貝下III:1,2)



図版2 出土した大型植物化石(スケールは1mm)

1.ヒエ、炭化胚乳 2~7.アワ、炭化胚乳(2,4~6は顆付着)8,9.イネ科、炭化胚乳 10.ホタルイ属、果実 11.カナムグラ、種子 12.アサ、種子 13.クワクサ、果実 14.カラムシ属、種子 15.サナエタデ近似種、果実(E5貝中3B:1~6,8~15/F6貝中1:7)



図版3 出土した大型植物化石 (スケールは1mm)

- 1.ヤナギタデ、果実 2.イヌタデ近似種、果実 3.シロザ近似種、種子 4.ササゲ属、炭化種子 5.ダイズの仲間、炭化種子
 6.カタバミ属、種子 7.エノキグサ、種子 8.ヒシ属、果実 9.シソ属、果実 10.イスコウジュ属、果実 11.ナス属、種子
 12.ヒヨウタン仲間、種子 13,14.メロン仲間、種子 15.タカサプロウ、果実 16.オナモミ、果実 (E5貝中3B:1~3,5,6,9,10,
 11,15/E5貝中5B:7/F6(Sec1)貝中 I @:8,12~14/F6貝下III:4,16)

岡山市埋蔵文化財センターご利用案内

所在地 〒703-8284 岡山市網浜834-1

(TEL:086-270-5066 FAX:086-270-5067)

公開時間 午前9時から午後4時30分まで

休館日 日曜日、国民の休日に関する法律に規定する休日、年末年始（12月29日～1月3日）

入館料 無料

交通案内 両備バス 「網浜中」下車、徒歩5分

岡山駅から

- ・新岡山港行（天満屋・新道経由、四軒屋経由、山陽学園・四軒屋経由）
- ・岡山ふれあいセンター行（四軒屋経由、山陽学園・四軒屋経由）
- ・桑野営業所行
- ・倉益南行

所要時間 岡山駅から約15分

URL <http://www.city.okayama.okayama.jp/kyouiku/maibun/>



岡山市埋蔵文化財センター年報7

2006（平成18）年度

発行年 2008年3月31日

発行 岡山市教育委員会

岡山市大供一丁目1番1号

編集 岡山市埋蔵文化財センター

印刷 山陽印刷株式会社

版権は、岡山市教育委員会に属する。